

平成25年度

一 般 会 計
国 民 健 康 保 険 特 別 会 計
白石町 後 期 高 齢 者 医 療 特 別 会 計 決 算 説 明 報 告 書
農 業 集 落 排 水 特 別 会 計
特 定 環 境 保 全 公 共 下 水 道 特 別 会 計

佐賀県白石町

決算説明報告書の編集にあたって

1. この報告書は、平成25年度に実施した主要な事業の成果について決算書の款・項・目ごとに記載したものであります。
2. 主要な事業についての説明でありますので、決算額（予算額）欄の計数については、決算書の目の合計と一致しない場合があります。
3. この報告書は、地方自治法第233条第5項に規定する「主要な施策の成果を説明する書類」として位置するものであります。

目 次

・平成25年度決算指標等・健全化判断比率・資金不足比率	 1
・歳入に関する増減額調	 2
・性質別経費に関する増減額調	 3

(総務課)

・参議院議員通常総選挙費	 4
・消防施設整備費	 5
・防災費	 6

(税務課)

・個人町民税	 7
・法人町民税	 8
・固定資産税	 9
・軽自動車税	 10
・町たばこ税	 11

(企画課)

・コミュニティタクシー運行事業	 12
・生活交通路線欠損補助事業	 13
・コミュニティ助成事業	 14
・行政放送魅力アップ事業(緊急雇用対策)	 15

(保健福祉課)

・児童手当	 16
・子どもの医療事業	 17
・小学生・中学生医療事業	 18
・子ども子育て支援事業	 19
・保育園管理費(保育園施設改修事業)	 20
・町立保育園公設民営化費	 21
・学童保育事業	 22
・地域子育て支援事業	 23
・母子健康診査事業費	 24
・予防接種事業	 25

(長寿社会課)

・高齢者在宅福祉事業	 26
・介護保険事業	 27
・敬老の日記念事業	 28
・介護基盤緊急整備等特別対策事業	 29
・介護予防事業	 30
・予防給付策定事業	 31
・障害者自立支援給付費	 32
・地域活動支援センター機能強化事業	 33
・相談支援事業	 34

(生活環境課)

・容器包装廃棄物再商品化事業	 35
・一般廃棄物収集運搬業務(クリーンセンター搬入分)	 36
・容器包装廃棄物収集運搬業務	 37

(水道課)

・上水道高料金対策補助金	 38
--------------	----------

(下水道課)

・浄化槽整備推進事業	 39
・公共下水道等接続促進事業	 40

(産業課)

・有明佐賀空港夜間貨物便基金畜産振興事業	 41
・有明佐賀空港夜間貨物便基金PRイベント事業	 42
・農業振興地域整備計画費	 43
・さかの米・麦・大豆競争力強化対策事業	 44
・直接支払推進事業	 45
・県産自給飼料増産対策事業補助金	 46
・新規就農・経営継承総合支援事業	 47
・さかの強い園芸農業確立対策事業	 48
・6次産業推進事業	 49
・まちおこし事業補助金	 50
・まちの元気づくりプロジェクト支援事業	 51
・しろいしブランド確立対策事業	 52

（農村整備課）

・基幹水利施設ストックマネジメント事業		53
・地域農業水利施設ストックマネジメント事業		54
・農業体質強化基盤整備促進事業		55
・県営地域水田農業支援緊急整備事業		56
・県営地域水田農業再編緊急整備事業		57
・農地・水保全管理支払交付金・共同活動支援事業		58
・農地・水保全管理支払交付金・向上活動支援事業		59
・農業基盤整備促進事業		60
・漁業環境保全事業費		61
・海苔養殖緊急対策事業費		62
・漁港整備事業費（新有明漁港）		63

（土木管理課）

・橋りょう長寿命化事業		64
・住宅リフォーム緊急助成事業		65
・町営住宅建設事業		66

（建設課）

・社会資本整備総合交付金事業		67
・社会資本整備総合交付金事業（繰越明許）		68
・道路新設改良費		69
・交通安全施設費		70
・白石中央公園多目的運動広場トイレ新築事業		71

（学校教育課）

・適応指導教室事業		72
・学校教育支援員配置事業		73
・学校施設改修費（小学校）		74
・小学校耐震化整備事業		75
・小学校移動パソコン教室整備事業		76
・学校施設改修費（中学校）		77

（生涯学習課）

・小学生リーダー育成事業		78
・文化財保護費		79
・町スポーツ大会費		80
・ロードレース大会（歌垣の郷ロードレース大会）		81
・福富社会体育館改修事業		82

（地域の元気臨時交付金事業）

・総括表		83
・社会資本整備総合交付金（公営住宅ストック総合改善事業）		84
・社会資本整備総合交付金（有明ふたば保育園耐震工事）		85
・社会資本整備総合交付金（保育園耐震診断事業）		86
・社会資本整備総合交付金（住宅・建築物安全ストック形成事業）		87
・川津水路整備事業		88
・町道長寿命化整備事業		89
・道路新設改良事業		90
・小学校駐車場等整備事業		91
・白石中学校照明器具等		92

《特別会計》

・国民健康保険特別会計		93～101
・後期高齢者医療特別会計		102
・農業集落排水特別会計		103
・特定環境保全公共下水道特別会計		104

《平成25年度契約関係一覧表》

.....	105～108
-------	---------

地方財政状況調査(決算統計)による財政分析及び健全化判断比率・資金不足比率

○ 平成25年度決算指標等

指標等	平成24年度	平成25年度
経常収支比率	84.5	84.2
うち人件費	27.4	26.5
うち物件費	9.0	10.4
うち扶助費	6.4	6.3
うち補助費等	10.4	10.3
うち公債費	17.9	17.6

実質収支比率	3.3	3.5
--------	-----	-----

標準財政規模	8,155,603	8,143,901
--------	-----------	-----------

財政力指数	0.325	0.331
-------	-------	-------

実質公債費比率	9.1	8.3
---------	-----	-----

○ 健全化判断比率(財政健全化法による指標)

区分	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
平成25年度決算に基づく比率	—	—	8.3	—
早期健全化基準	13.71	18.71	25.0	350.0
財政再生基準	20.00	30.00	35.0	—

実質赤字比率から将来負担比率までの4指標のうち、いずれかが「早期健全化基準」あるいは「財政再生基準」を超えると、「財政健全化計画」あるいは「財政再生計画」を策定し、財政の立て直しを行わなければならない。

○ 公営企業会計に係る資金不足比率(財政健全化法による指標)

区分	公営企業会計	資金不足比率
平成25年度決算に基づく比率	水道事業会計	—
	農業集落排水特別会計	—
	特定環境保全公共下水道特別会計	—
経営健全化基準		20.0

資金不足比率が「経営健全化基準」を超えると、「経営健全化計画」策定することとなる。
上記の各公営企業会計とも「黒字」であったため、資金不足比率は算定されない。

歳入に関する増減額調

区 分	24年度 決算額 A	25 年 度		
		決算額 B	増減額 C = B - A	増減率 C/A
1 地方税	2,078,251	2,161,879	83,628	4.0
2 地方譲与税	152,110	144,971	△ 7,139	△ 4.7
3 各種交付金	244,718	252,376	7,658	3.1
うち地方消費税交付金	201,796	200,077	△ 1,719	△ 0.9
4 地方特例交付金	5,803	5,765	△ 38	△ 0.7
5 地方交付税	5,618,579	5,659,712	41,133	0.7
(1)普通交付税	5,116,881	5,166,656	49,775	1.0
(2)特別交付税	501,698	493,053	△ 8,645	△ 1.7
(3)震災復興特別交付税	0	3	3	皆増
6 使用料・手数料	251,122	253,662	2,540	1.0
7 国庫支出金	1,301,157	1,278,708	△ 22,449	△ 1.7
うち普通建設事業費支出金	443,028	367,603	△ 75,425	△ 17.0
8 県支出金	1,040,996	808,442	△ 232,554	△ 22.3
9 繰入金	516,355	273,821	△ 242,534	△ 47.0
10 繰越金	333,334	388,414	55,080	16.5
11 地方債	848,400	835,400	△ 13,000	△ 1.5
うち減税補てん債	0	0	0	-
うち臨時財政対策債	495,100	476,100	△ 19,000	△ 3.8
12 その他	651,545	676,154	24,609	3.8
うち諸収入中貸付金元利収入	50,010	50,010	0	0.0
歳 入 合 計 (1~12)	13,042,370	12,739,304	△ 303,066	△ 2.3
うち経常一般財源	8,120,836	8,234,543	113,707	1.4

※ 平成25年度 地方財政状況調査表より

性質別経費に関する増減額調

区 分	24年度 決算額 A	25 年 度		
		決算額 B	増減額 C = B - A	増減率 C/A
1 義務的経費	5,397,741	5,402,240	4,499	0.1
(1) 人件費	2,443,324	2,392,939	△ 50,385	△ 2.1
(イ)うち職員給	1,526,954	1,490,499	△ 36,455	△ 2.4
うち基本給	1,072,195	1,036,020	△ 36,175	△ 3.4
うちその他の手当	454,759	454,479	△ 280	△ 0.1
(ロ)うち退職金	291,062	296,256	5,194	1.8
(2) 扶 助 費	1,336,404	1,378,646	42,242	3.2
(3) 公 債 費	1,618,013	1,630,655	12,642	0.8
2 投資的経費	2,424,369	1,832,579	△ 591,790	△ 24.4
うち普通建設事業費	2,424,369	1,832,003	△ 592,366	△ 24.4
(イ) うち補助事業費	1,586,620	1,199,024	△ 387,596	△ 24.4
(ロ) うち単独事業費	628,251	566,766	△ 61,485	△ 9.8
3 その他の経費	4,831,846	5,109,306	277,460	5.7
(1) うち物件費	1,360,628	1,328,393	△ 32,235	△ 2.4
(2) うち補助費等	1,455,273	1,386,910	△ 68,363	△ 4.7
(3) うち積立金	621,171	914,606	293,435	47.2
(4) うち貸付金	51,500	51,500	0	0.0
(5) うち繰出金	1,265,698	1,352,972	87,274	6.9
歳出合計 (1～3)	12,653,956	12,344,125	△ 309,831	△ 2.4

※ 平成25年度 地方財政状況調査表より

一般会計

年度

25

会計

一般会計

款

2

項

4

目

3

目 名 称

参議院議員通常総選挙費

目 の 決 算 額

12,401

決算額

12,401

(予算額)

(12,411)

細事業名

参議院議員通常選挙費

国庫

県費

地方債

その他

一般財源

12,401

0

所属

総務課

決算書頁

63

白石町総合計画

基本構想

参加と交流で築く開かれたまち【町民参加】

基本計画

健全な財政運営の推進

(人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)

第 5 章

第 2 節

1 事業概要

公 示 日

・平成25年7月4日(木)

選 挙 期 日

・平成25年7月21日(日)

2 事業実績

節	金額	説 明	
1. 報酬	924	投票管理者	261
		投票立会人	582
		開票管理者	11
		開票立会人	70
3. 職員手当等	7,353	時間外勤務手当(選挙準備事務、投開票事務)	7,341
		管理職特別勤務手当	12
7. 賃金	125	日々雇用職員賃金(選挙準備事務)	125
9. 旅費	14	出席費用弁償(選挙管理委員会委員)	14
11. 需用費	769	消耗品費(選挙事務用品)	575
		食糧費(投票管理者・立会人弁当代)	86
		印刷製本費(入場券印刷代)	108
12. 役務費	903	通信運搬費(入場券郵送料等)	429
		手数料(枚数計数機等点検手数料)	474
13. 委託料	669	ポスター掲示場設置撤去委託料	441
		選挙公報配布委託料	228
14. 使用料及び賃借料	300	会場(投票所)借上料	73
		その他借上料(車椅子・スロープ・コピー機・FAX)	227
18. 備品購入費	1,344	投票用紙計数機(4台)	1,344
合 計	12,401		

3 事業効果

平成25年7月21日執行の参議院議員通常選挙に関し、公職選挙法に基づき町選挙管理委員会が行う選挙事務を適切に執行した。

年度	25	会計	一般会計			単位:千円							
款	9	項	1	目	3	細事業名	消防施設整備費			所属	総務課		
目 名 称		消防施設費				財源内訳					決算書頁		
目の決算額		17,974				国庫	県費	地方債	その他	一般財源			
決算額		11,310								11,310	122・123		
(予算額)		(12,103)											
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 1 章		ゆとりある快適な住みよいまち【町の基盤整備】			基本計画 第 2 節		災害に強く安全・快適な生活環境の整備			
1 事業概要													
町民の生命・財産を守り初期消火に努め、消防力の向上を目的として、消防格納庫舗装工事1カ所、消防格納庫下水道接続工事1カ所、消防ホース乾燥塔設置工事2カ所、小型動力ポンプ積載車1台、小型動力ポンプ1台、消防用ホース格納箱5個、消火栓5カ所などの整備を行った。													
2 事業実績													
科目		内容				契約者		金額(千円)					
需用費		消防格納庫修繕(白石2-2・有明1-3・有明2-1)				香月サッシセンター他		761					
工事請負費		消防格納庫舗装工事(白石3-3)				富士建設㈱		472					
		消防格納庫下水道接続工事(白石1-1)				(有)藤木設備		609					
		消防ホース乾燥塔(白石3-1・福富2-2)				㈱門田電気		980					
		小型動力ポンプ積載車(白石1-1)				(株)サガハツ		2,909					
備品購入費		小型動力ポンプ(白石1-1)				(株)サガハツ		1,526					
		消防用ホース格納箱				(株)ナカムラ消防化学		418					
		かご台車				(有)トウタケ商事		206					
負担金補助及び交付金		下水道加入負担金				白石町水道事業		75					
投資及び出資金		消火栓設置出資金				白石町水道事業		3,354					
		計						11,310					
※参考													
科目		内容				数量							
消防庁無償貸与		消防団救助資機材搭載型車両(有明2-2)				1台							
		資機材保管備蓄倉庫				1棟							
		災害用大型テント、組立シャワー、簡易トイレ 他付属品				1式							
		消防団救助資機材一式				救命ボート、ライフジャケット50個 他法定付属品		1式					
		デジタル簡易無線機、現場用編上靴				各25個							
		AED(本体+訓練用各1)、簡易ベッド25、寝袋25、簡易トイレ等				1式							
3 事業効果													
消防施設の更新又は整備に伴い、消防力水準の向上を図ることができた。													

年度	25	会計	一般会計			単位:千円						
款	9	項	1	目	4	細事業名	防災費				所屬	総務課
目 名 称		防災費										
目 の 決 算 額		5,260				財源内訳				決算書頁		
決算額 (予算額)		1,134 (1,861)				国庫	県費	地方債	その他	一般財源	123・124	
										1,134		
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 1 章		ゆとりある快適な住みよいまち【町の基盤整備】		基本計画 第 2 節		災害に強く安全・快適な生活環境の整備			

1 事業概要

防災意識の啓発、防災訓練及び備蓄品の購入等、白石町地域防災計画に基づいた防災対策を計画的に行った。また、原子力災害対策の策定及び県地域防災計画や法改正に伴い、白石町地域防災計画の見直しを行った。

2 事業実績

科目	内容	金額(千円)
報酬	防災会議委員報酬	24
旅費	防災会議委員費用弁償	4
需用費	地域防災計画印刷・災害時用備蓄品購入	968
役務費	緊急電話通信料	62
原材料費	土壌用備蓄土(真砂土)	16
負担金、補助及び交付金	水難救済会負担金	60
	計	1,134

3 事業効果

初動体制の確立、町民への情報提供の充実及び防災の啓発を行い、町民の生命、身体及び財産を災害から保護することができた。

年度	25	会 計	一般会計 歳入			単位:千円						
款	1	項	1	目	1	細 事 業 名	個人町民税				所 属	税務課
目 名 称		個人町民税										
目 の 決 算 額		872,627			財 源 内 訳					決算書頁		
決 算 額 (予 算 額)		872,627 (854,600)			国 庫	県 費	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源			
					7							
白石町総合計画 (人と大地がうろおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 5 章		参加と交流で築く開かれたまち【町民参加】			基本計画 第 2 節		健全な行財政運営の推進		

1 事業概要

趣 旨

個人町民税・県民税(住民税)は、「地域社会における様々な行政サービスの提供にあたって必要となる費用を、広く町民の皆様から、その能力に応じて負担していただく」という性格を持った税金で、その年の1月1日現在に居住していた市町村において、前年中の所得金額に応じて課税される地方税。

税の内容

【課税団体】 住所所在地の市町村又は事務所、事業所もしくは家屋敷所在の市町村(法2)

【納税義務者】 ① 町内に住所を有する個人……………個人の均等割額及び所得割額の納税義務を負う。(法294①Ⅰ)

② 町内に事務所、事業所または家屋敷を有する個人で、町内に住所を有しない者……………個人の均等割額のみ納税義務を負う。(法294①Ⅱ)

【賦課期日】 当該年度の初日の属する年の1月1日(法318)

【申告】 前年中所得を賦課期日現在の住所所在地の市町村に道府県民税及び市町村民税に関する申告書を提出しなければならない。(法317の2①)

【税率】	均等割 (法310、38)	町民税 3,000円	所得割 (法314の3,35)	標準税率
		県民税 1,500円		町民税 6%
				県民税 4%

【徴収方法】 普通徴収および特別徴収(給与特徴、年金特徴)の2つの方法。

2 事業実績

① 現年度課税分

● 収納状況

(単位:円)

年 度	調 定 額	収入決算額	不納欠損額	徴収率	収入未済額
H20年度	824,196,224	805,727,717	0	97.76%	18,468,507
H21年度	852,500,998	839,388,573	0	98.46%	13,112,425
H22年度	851,358,900	840,492,035	0	98.72%	10,866,865
H23年度	857,515,583	845,448,268	0	98.59%	12,067,315
H24年度	823,081,004	815,216,889	22,597	99.04%	7,841,518
H25年度	871,724,763	863,300,159	0	99.03%	8,424,604

② 滞納繰越分

● 収納状況

(単位:円)

年 度	調 定 額	収入決算額	不納欠損額	徴収率	収入未済額
H20年度	29,866,054	11,412,866	276,965	38.21%	18,176,223
H21年度	36,475,594	13,222,068	4,254,315	36.25%	18,999,211
H22年度	32,040,399	11,736,972	749,624	36.63%	19,553,803
H23年度	30,265,395	13,502,365	1,063,668	44.61%	15,699,362
H24年度	27,339,467	12,766,059	547,243	46.69%	14,026,165
H25年度	21,674,167	9,327,269	765,451	43.03%	11,581,447

年度	25	会 計	一般会計 歳入			単位:千円				
款	1	項	1	目	2					
目 名 称	法人町民税					細 事 業 名	法人町民税			所 属 税務課
目 の 決 算 額	76,749					財 源	内 訳			決算書頁
決 算 額	76,749					国 庫	県 費	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
(予 算 額)	(66,770)									7
白石町総合計画 (人と大地がうろおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 5 章			参加と交流で築かれたまち【町民参加】			基本計画 第 2 節	健全な行財政運営の推進

1 事業概要

趣 旨

法人等の町民税は、白石町内に事務所や事業所などを有する法人や、人格のない社団等に課税される税金。個人の町民税と同様に均等割と、国税である法人税の額に応じて負担する法人税割とがある。

税の内容

【納税義務者】

- ①町内に事務所、事業所がある法人
- ②町内に事務所、事業所はないが、寮・宿泊所などがある法人
- ③町内に事務所、事業所、寮などがある法人でない社団または財団で、代表者または管理人の定めのあるもの(収益事業を行うものを除く)

【課税標準】

法人税法により算出した法人税額が基本(各事業年度の所得金額及び退職年金等積立金の額及び清算所得金額。)

【税率】

所得割額 標準税率……12.3% 均等割額 税率 →
(制限税率……14.7%)

【申告・納付】

各々の法人が定める事業年度終了後2か月以内に法人が自ら税額を計算し、町内の主たる事務所等が所在する町役場へ申告してその税額を納めます。

区 分	資 本 金 の 金 額	従 業 員 数	税 率 (年 額)	法 人 数
第 9 号 法 人	50億円を超える	50人超	300万円	2
第 8 号 法 人	10億円を超え50億円以下	50人超	175万円	0
第 7 号 法 人	10億円を超え50億円以下	50人以下	41万円	16
第 6 号 法 人	1億円を超え10億円以下	50人超	40万円	1
第 5 号 法 人	1億円を超え10億円以下	50人以下	16万円	10
第 4 号 法 人	1,000万円を超え1億円以下	50人超	15万円	5
第 3 号 法 人	1,000万円を超え1億円以下	50人以下	13万円	44
第 2 号 法 人	1,000万円以下	50人超	12万円	4
第 1 号 法 人	1,000万円以下	50人以下	5万円	241

2 事業実績

① 現年度課税分

● 収納状況

年 度	調 定 額	収入決算額	不納欠損額	徴 収 率	収入未済額
H20年度	80,513,400	79,832,100	0	99.15%	681,300
H21年度	76,145,400	75,524,900	0	99.19%	620,500
H22年度	96,402,800	95,719,600	0	99.29%	683,200
H23年度	92,003,600	91,736,100	0	99.71%	267,500
H24年度	80,436,600	80,436,600	0	100.00%	0
H25年度	76,770,100	76,717,800	0	99.93%	52,300

(単位:円)

② 滞納繰越分

● 収納状況

年 度	調 定 額	収入決算額	不納欠損額	徴 収 率	収入未済額
H20年度	1,510,700	453,000	0	29.99%	1,057,700
H21年度	1,739,000	211,900	350,000	12.19%	1,177,100
H22年度	1,797,600	606,400	66,600	33.73%	1,124,600
H23年度	1,807,800	665,280	41,600	36.80%	1,100,920
H24年度	1,368,420	572,897	6,903	41.87%	788,620
H25年度	788,620	30,700	50,000	3.89%	707,920

(単位:円)

年 度	25	会 計	一般会計 歳入			単位:千円					
款	1	項	2	目	1	細 事 業 名	固定資産税			所 属	税務課
目 名 称		固定資産税									
目 の 決 算 額		943,888				財 源 内 訳					決算書頁
						国	庫 県	費 地 方 債	そ の 他	一 般 財 源	
決 算 額		943,888									7
(予 算 額)		(931,800)									
白石町総合計画			基本構想			参加と交流で築かれたまち【町民参加】			基本計画		健全な行財政運営の推進
(人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			第 5 章						第 2 節		

1 事業概要

【趣 旨】

固定資産の保有と市町村の行政サービスとの間に存在する受益関係に着目し、資産価値に応じて毎年定期的に課税される物税。
賦課期日(毎年1月1日)に、「土地・家屋・償却資産」を所有している納税義務者に課税される地方税。

【課税客体】

土地、家屋、償却資産

【税 率】

1.4/100(1.4%)

【課税団体】

所在市町村、配分を受けた市町村

【免税点】

【納税義務者】

固定資産の所有者

【賦課期日】

当該年度の初日の属する年の1月1日

【評価替え】

土地及び家屋については3年毎に評価の見直し

(・・・H21年度 → H24年度 → H27年度・・・)

土 地	30万円
家 屋	20万円
償却資産	150万円

2 事業実績

① 現年度課税分

● 収納状況

(単位:円)

年 度	調定額	収入決算額	不納欠損額	徴収率	収入未済額
H20年度	956,527,900	933,330,343	0	97.57%	23,197,557
H21年度	935,734,000	912,748,793	0	97.54%	22,985,207
H22年度	953,723,700	933,184,444	681,400	97.85%	19,857,856
H23年度	965,175,400	945,112,266	825,400	97.92%	19,237,734
H24年度	920,932,800	905,905,379	647,400	98.37%	14,380,021
H25年度	942,237,200	927,602,782	633,700	98.45%	14,000,718

② 滞納繰越分

● 収納状況

(単位:円)

年 度	調定額	収入決算額	不納欠損額	徴収率	収入未済額
H20年度	79,833,352	12,970,663	3,338,810	16.25%	63,523,879
H21年度	86,725,436	15,663,229	18,139,993	18.06%	52,922,214
H22年度	75,881,621	18,234,943	10,604,858	24.03%	47,041,820
H23年度	66,779,533	22,750,990	4,419,497	34.07%	39,609,046
H24年度	58,829,680	22,691,525	2,274,931	38.57%	33,863,224
H25年度	48,108,445	16,284,940	1,481,400	33.85%	30,342,105

年度	25	会 計	一般会計 歳入			単位:千円							
款	1	項	3	目	1	細 事 業 名		軽自動車税			所 属	税務課	
目 名 称		軽自動車税											
目の決算額		74,037				財 源		内 訳			決算書頁		
決 算 額		74,037				国 庫	県 費	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源	8		
(予 算 額)						(72,300)							
白石町総合計画 (人と大地がうろおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 5 章		参加と交流で築かれたまち【町民参加】					基本計画 第 2 節		健全な行財政運営の推進	

1 事業概要

趣 旨 賦課期日(4月1日)現在において主たる定置場所所在市町村において所有している軽自動車の納税義務者に課税する。

税の内容

【課税客体】 原動機付自転車、軽自動車、小型特殊自動車、二輪の小型自動車

【課税団体】 上記、課税客体の主たる定置場所所在の市町村

【納税義務者】 a 軽自動車の所有者

b 所有権留保付売買があった場合は、買主をその軽自動車等の使用者とみなす。

【賦課期日】

4月1日

【納期】

5月31日

【標準税率】

車 種		課税対象		税 額(円)	
				業務用	自家用
①	原動機付自転車	総排気量50cc以下		1,000円	
		二 輪	総排気量50cc超90cc以下	1,200円	
			総排気量90ccを超えるもの	1,600円	
		三輪以上で総排気量20cc以上(ミニカー)		2,500円	
②	軽自動車および小型特殊自動車	二輪(サイドカー付きのものを含む)		2,400円	
		三輪(トラック又は三輪自動車)		3,100円	
		四輪以上	乗用(5ナンバー車)	5,500円	7,200円
			貨物(4ナンバー車)	3,000円	4,000円
		農耕用及び特殊自動車	農耕用	1,600円	4,700円
③	二輪の小型自動車(オートバイの項を参照)		4,000円		

2 事業実績

① 現年度課税分

● 収納状況

(単位:円)

年度	調 定 額	収入決算額	不納欠損額	徴収率	収入未済額
H20年度	70,009,900	68,174,800	0	97.38%	1,835,100
H21年度	70,949,500	69,247,100	0	97.60%	1,702,400
H22年度	72,072,900	70,408,400	0	97.69%	1,664,500
H23年度	73,104,000	71,874,257	0	98.32%	1,229,743
H24年度	73,090,300	72,061,100	0	98.59%	1,029,200
H25年度	74,192,200	73,243,929	0	98.72%	948,271

② 滞納繰越分

● 収納状況

(単位:円)

年度	調 定 額	収入決算額	不納欠損額	徴収率	収入未済額
H20年度	6,008,441	1,467,080	38,400	24.42%	4,502,961
H21年度	6,235,661	1,374,250	1,302,950	22.04%	3,558,461
H22年度	5,163,261	1,365,500	506,400	26.45%	3,291,361
H23年度	4,694,461	1,933,338	360,300	41.18%	2,400,823
H24年度	2,569,966	1,101,694	92,400	42.87%	1,375,872
H25年度	2,389,972	792,596	284,000	33.16%	1,313,376

年度	25	会 計	一般会計 歳入			単位:千円							
款	1	項	4	目	1	細 事 業 名	町たばこ税					所 属	税務課
目 名 称		町たばこ税											
目 の 決 算 額		194,014			財 源 内 訳					決算書頁			
決 算 額 (予 算 額)		194,014 (191,000)			国 庫	県 費	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源				
					8								
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 5 章		参加と交流で築く開かれたまち【町民参加】			基本計画 第 2 節		健全な行財政運営の推進			

1 事業概要

趣 旨 製造たばこの製造者、特定販売業者または卸販売業者が小売販売業者に売り渡す場合に、その小売販売業者の営業所在の市町村が卸売業者等に課税する。最終的な担税者は消費者である。
町内でのたばこの購買促進を図ることにより、たばこ税の税收確保を目的とし、小売店組合等に助成事業を行う。

税の内容

【課税客体】 卸売販売業者等が行う小売販売業者、もしくは消費者への売渡または消費等にかかわる製造たばこ。
【課税団体】 たばこ小売販売業者の営業所所在の市町村
【納税義務者】 製造たばこの製造者、特定販売業者または卸売販売業者。
【課税標準】 売渡または消費等にかかわる製造たばこの本数。(H25年4月から県たばこ税の一部が町たばこ税に移行)
【税率】 旧3級品以外の紙巻たばこについては、1,000本につき5,262円。
旧3級品の紙巻たばこについては、1,000本につき2,495円
【徴収方法】 申告納付による普通徴収。
【納期】 当月分を翌月末までに納付。

2 事業実績

●収納状況

(単位:円)

年 度	調 定 額	収 入 決 算 額	収 入 未 済 額	徴 収 率	対前年比
H20年度	140,938,996	140,938,996	0	100.00%	99.73%
H21年度	137,682,106	137,682,106	0	100.00%	97.69%
H22年度	144,305,469	144,305,469	0	100.00%	104.81%
H23年度	167,824,904	167,824,904	0	100.00%	116.30%
H24年度	166,804,902	166,804,902	0	100.00%	99.39%
H25年度	194,014,085	194,014,085	0	100.00%	116.31%

→ H22年10月税率改正

→ H25年4月税率改正

●たばこ売渡本数

(単位:本)

年 度	旧三級品以外	旧 三 級 品	総 本 数	対前年比
H20年度	42,253,658本	1,014,340本	43,267,998本	99.57%
H21年度	41,342,798本	852,660本	42,195,458本	97.52%
H22年度	37,928,248本	1,052,240本	38,980,488本	92.38%
H23年度	35,699,427本	1,353,860本	37,053,287本	95.06%
H24年度	35,401,185本	1,517,000本	36,918,185本	99.64%
H25年度	36,452,010本	1,666,080本	38,118,090本	103.25%

単位：千円

年度	25	会計	一般会計												
款	2	項	1	目	8	細事業名	コミュニティタクシー運行事業			所属	企画課				
目 名 称		地域づくり推進費													
目の決算額		201,672				財源内訳					決算審査				
決算額 (予算額)		13,229 (13,988)				国庫	県費	地方債	その他	一般財源					
								13,000		229					
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 1 章		ゆとりある快適な住みよいまち【町の基盤整備】			基本計画 第 3 節		体系的な交通網の整備・充実					

1 事業概要

合併後、新しい町の地域生活の向上や町の活性化などのために地域生活交通の確保が必要であり、新町の一体化を強化するとともに、利用者のニーズや利用実態を踏まえ、地域の实情に応じた生活交通の確保、輸送体系の確立を図った。

2 事業実績

道路運送法の規定に基づき、地域公共交通会議において、地域における需要に応じた町民の生活に必要な公共交通の旅客輸送の確保、その他旅客の利便の増進を図り、地域の实情に即した輸送サービスの実現に必要な事項を協議した。

・地域公共交通会議の開催(コミュニティタクシーの運行事業の実施に必要な事項を協議する会議の開催)

名称	路線(地域)名	キロ程	H25利用者(人)
いこカー	福富線	9.9km	3,747
	牛間田横手線	17.1km	4,699
予約制いこカー	須古・六角	-	1,284
	白石・北明	-	1,756
	福富	-	1,017
	有明	-	2,067
計			14,570

※いこカー補助内訳 (運行キロ×126円×日数)-運賃収入(1人:200円)=町補助額

※予約制いこカー補助内訳 (タクシーメーター料金)-運賃収入(1人:300円)=町補助額

※いずれも、小学生・身障者等の割引制度あり(通常の半額となる)

【決算内訳】

報償費	地域公共交通会議委員	44 千円
需用費	印刷製本費	104 千円
負担金、補助及び交付金	運行補助金	13,081 千円

3 事業効果

新町の一体性を強化するとともに、付加価値の高い交通体系の整備・充実を図ることができた。
また、自家用自動車の利用抑制に努め、二酸化炭素排出削減を図り、地球温暖化防止にも寄与することができた。

年度	25	会計	一般会計			単位:千円																																					
款	2	項	1	目	8	細事業名	生活交通路線欠損補助事業			所 属	企画課																																
目 名 称		地域づくり推進費				財源内訳					決算書頁																																
目 の 決 算 額		201,672				国庫	県費	地方債	その他	一般財源																																	
決算額		3,438						3,400		38	54																																
(予算額)		(3,438)																																									
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 1 章		ゆとりある快適な住みよいまち【町の基盤整備】			基本計画 第 3 節		体系的な交通網の整備・充実																																	
1 事業概要																																											
地域住民の生活に必要なバス路線を維持するため、生活交通路線の運行を行う乗合バス事業者(祐徳バス)に対し沿線自治体で補助金を交付した。 ※平均乗車密度が5人未満の路線については、国の補助対象経費が減額されるため、その減額分を沿線自治体で負担した。																																											
2 事業実績																																											
佐賀線(祐徳神社前 ～ 山口駅前・好生館 ～ 佐賀駅バスセンター 38.3Km 平日11.0回 土日祝11.0回)																																											
●平成25年度自治体別欠損額 (H24.10.1～H25.9.30)																																											
<table><tr><td>路線</td><td>乗車密度</td><td>佐賀市</td><td>小城市</td><td>江北町</td><td>白石町</td><td>鹿島市</td><td>合計</td></tr><tr><td>(区間キロ数 武雄～佐賀)</td><td></td><td>(10.6km)</td><td>(5.3km)</td><td>(4.3km)</td><td>—</td><td>—</td><td>38.3Km</td></tr><tr><td>佐賀線(祐徳神社～佐賀BC)</td><td>1.9</td><td>4,504</td><td>2,095</td><td>2,173</td><td>3,438</td><td>2,924</td><td>15,134</td></tr><tr><td>合計</td><td></td><td>4,504</td><td>2,095</td><td>2,173</td><td>3,438</td><td>2,924</td><td>15,134</td></tr></table>												路線	乗車密度	佐賀市	小城市	江北町	白石町	鹿島市	合計	(区間キロ数 武雄～佐賀)		(10.6km)	(5.3km)	(4.3km)	—	—	38.3Km	佐賀線(祐徳神社～佐賀BC)	1.9	4,504	2,095	2,173	3,438	2,924	15,134	合計		4,504	2,095	2,173	3,438	2,924	15,134
路線	乗車密度	佐賀市	小城市	江北町	白石町	鹿島市	合計																																				
(区間キロ数 武雄～佐賀)		(10.6km)	(5.3km)	(4.3km)	—	—	38.3Km																																				
佐賀線(祐徳神社～佐賀BC)	1.9	4,504	2,095	2,173	3,438	2,924	15,134																																				
合計		4,504	2,095	2,173	3,438	2,924	15,134																																				
運行主体:祐徳バス㈱																																											
3 事業効果																																											
自家用車による移動に依存した状況においては、少子高齢化のさらなる進展により、今後、身近な移動手段の確保に対する要求と不安が、ますます高まることが予想される中で、白石町民の足として、生活に必要なバス路線の確保をすることにより、将来も安心して暮らせる環境づくりを行った。																																											

年度	25	会計	一般会計			単位:千円																									
款	2	項	1	目	8	細事業名	コミュニティ助成事業				所属	企画課																			
目 名 称		地域づくり推進費																													
目 の 決 算 額		201,672				財源内訳																									
決算額		4,000				国庫	県費	地方債	その他	一般財源	決算書頁																				
(予算額)		(4,000)							4,000	0	54																				
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 5 章		参加と交流で築く開かれた町【町民参加】			基本計画 第 1 節		参加と交流の促進																					
1 事業概要 宝くじの社会貢献広報事業として、コミュニティ活動備品の整備、安全な地域づくりと共生のまちづくり及び地域文化への支援等に対して助成を行い、地域のコミュニティ活動の充実・強化を図ることにより、地域社会の健全な発展と住民福祉の向上に寄与した。																															
2 事業実績 平成25年度決定分 一般コミュニティ助成事業 2件 400万円 <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>事業実施団体</th> <th>事業内容</th> <th>総事業費(円)</th> <th>助成金額(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">一般コミュニティ助成事業</td> <td>東郷区</td> <td>視聴覚機材一式及びテント</td> <td>1,805,940</td> <td>1,800,000</td> </tr> <tr> <td>今泉公民館</td> <td>浮立道具一式及びハッピー</td> <td>2,245,950</td> <td>2,200,000</td> </tr> <tr> <td colspan="3">計</td> <td>4,051,890</td> <td>4,000,000</td> </tr> </tbody> </table>													区分	事業実施団体	事業内容	総事業費(円)	助成金額(円)	一般コミュニティ助成事業	東郷区	視聴覚機材一式及びテント	1,805,940	1,800,000	今泉公民館	浮立道具一式及びハッピー	2,245,950	2,200,000	計			4,051,890	4,000,000
区分	事業実施団体	事業内容	総事業費(円)	助成金額(円)																											
一般コミュニティ助成事業	東郷区	視聴覚機材一式及びテント	1,805,940	1,800,000																											
	今泉公民館	浮立道具一式及びハッピー	2,245,950	2,200,000																											
計			4,051,890	4,000,000																											
3 事業効果 公民館組織や地域の各種団体の活動に助成することにより、地域社会の健全な発展と住民福祉の向上を図った。																															

年度	25	会計	一般会計			単位:千円					
款	2	項	1	目	9	細事業名	行政放送魅力アップ事業(緊急雇用対策)			所属	企画課
目 名 称		広報広聴費				財源内訳					決算書頁
目 の 決 算 額		14,843				国庫	県費	地方債	その他	一般財源	
決算額		6,900					6,900			0	56
(予算額)		(6,900)									
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 1 章		ゆとりある快適な住みよいまち【町の基盤整備】			基本計画 第 4 節		情報通信ネットワークの整備・充実	
1 事業概要											
白石町で行っているケーブルテレビ行政放送の作成業務を、専門業者を通すことで、より明確で充実した魅力ある番組作りを行う。 また佐賀県緊急雇用創出基金事業(重点分野雇用創出事業)を活用し、失業者への雇用の場の創出を図る。											
2 事業実績											
委託事業名		委託先		委託料(千円)		内容					
平成25年度白石町行政放送魅力アップ事業		(株) ケーブルワン		6,900		新規雇用者2人 行政放送「役場だより」を40本作成 白石町PR用番組(5分)を10本作成 白石町PRのためのCM(15秒)10本作成					
3 事業効果											
行政放送の内容を充実させることで、町民に行政情報をより分かりやすく提供することができた。 また、魅力ある番組作りを行うことで、ケーブルテレビ加入率の向上にもつながる。 平成25年3月末加入 3,489世帯(45.37%) 平成26年3月末加入 3,771世帯(49.02%) 282世帯増(3.65%増)											

年度	25	会計	一般会計			単位:千円						
款	3	項	2	目	2	細事業名	児童手当				所屬	保健福祉課
目 名 称		児童措置費										
目 の 決 算 額		396,125			財源内訳					決算書頁		
決算額 (予算額)		396,125 (396,625)			国庫	県費	地方債	その他	一般財源			
					273,317	61,421			61,387	76・77		
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 2 章		健やかで安心できるやさしいまち			基本計画 第 1 節		子育て支援の充実		

1 事業概要

【対象となる児童】

・15歳に達する日以降の最初の3月31日まで(中学校終了前まで)の児童

【児童手当の支給月額】

・0歳から3歳未満(一律)

・3歳から小学校就学前(第1子・第2子)

・3歳から小学校就学前(第3子)

• 中学生(一律)

15,000円

10,000円

15,000円

10,000円

【所得制限限度額以上】

・特例給付(一律) 5,000円

※所得制限について

扶養親族の数	限度額
0人	622万円
1人	660万円
2人	698万円
3人	736万円
4人	774万円
5人	812万円

※以降1人増すごと38万円加算

2 事業実績

(平成25年度支給内訳)

單位：人、門

受給者	支給対象児童	月額	総支給額	
			延べ人数	支給額
被用者	3歳未満	15,000	3,942	59,130,000
	3歳～中学校終了前	10,000	16,190	161,900,000
		15,000	2,571	38,565,000
非被用者	3歳未満	15,000	1,990	29,850,000
	3歳～中学校終了前	10,000	8,082	80,820,000
		15,000	1,496	22,440,000
特例給付		5,000	684	3,420,000
合 計			34,955	396,125,000

(財源負担割合)

支給対象児童		財源負担割合		
		国	県	町
被用者	3歳未満	37/45	4/45	4/45
	3歳～中学校終了前			
非被用者		2/3	1/6	1/6
特例給付				

3 事業効果

父母その他の保護者が子育てについての第一義務的責任を有するという基本的認識の下に、児童を養育している父母等に児童手当を支給することにより、家庭等における生活の安定に寄与するとともに、次代の社会を担う児童の健やかな成長に資することができた。

年度	25	会計	一般会計			単位:千円						
款	4	項	1	目	1	細事業名	子どもの医療事業				所屬	保健福祉課
目 名 称		保健衛生総務費										
目 の 決 算 額		163,748			財源内訳					決算書頁		
決算額		42,711			国庫	県費	地方債	その他	一般財源			
(予算額)		(43,504)				21,122	21,200	370	19	83・85		
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 章		健やかで安心できるやさしいまち			基本計画 第 節		子育て支援の充実		

1 事業概要

出生から就学前までの子どもを対象に、保険給付の一部負担金から、医療機関及び被保険者ごとに、1月当たり入院は上限1,000円、入院外は上限1回目500円・2回目500円の自己負担を控除した医療費について 現物給付で助成を行う。ただし、薬局は一部負担金を、全額現物給付で助成する。

※県外の医療機関で受診した場合の医療費については、償還払いとする。

※高額医療費に該当した場合については、高額療養費該当者の代理申請を行う。

2 事業実績

扶助費内訳 単位:円				
支払月	診療報酬 (国保連合会)	診療報酬 (支払基金)	一部負担金 (償還払い)	未熟児医療 一部負担
4月	861,762	2,591,630	188,453	0
5月	1,087,764	2,925,195	8,550	0
6月	701,184	1,961,590	106,294	0
7月	756,632	2,182,705	1,230	23,277
8月	626,374	2,104,752	52,100	0
9月	795,412	1,842,401	7,334	0
10月	555,896	2,238,803	4,570	0
11月	800,434	1,872,241	28,380	0
12月	844,844	2,978,726	0	125,425
1月	662,990	2,442,636	5,470	0
2月	1,162,132	2,462,202	17,550	0
3月	663,820	2,427,726	89,446	6,316
合 計	9,519,244	28,030,607	509,377	155,018

単位:円		
節	支出済額	備 考
12. 役務費	2,065,982	審査支払手数料
20. 扶助費	38,214,246	医療費(調剤含む)
28. 繰出金	2,431,001	国民健康保険 特別会計繰出金
事業費計	42,711,229	

3 事業効果

子どもの疾患(病気)の早期発見、早期治療及び子育て世帯の経済的な負担の軽減を図り、よりよい子育ての環境づくりができた。

年度	25	会計	一般会計			単位:千円						
款	4	項	1	目	1	細事業名	小学生・中学生医療事業				所属	保健福祉課
目 名 称		保健衛生総務費										
目 の 決 算 額		163,748			財源内訳					決算書頁		
決算額 (予算額)		19,202 (20,400)			国庫	県費	地方債	その他	一般財源			
							18,000		1,202	85		
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 章		健やかで安心できるやさしいまち			基本計画 第 節		子育て支援の充実		

1 事業概要

小学生・中学生を対象に、保険医療機関において医療を受け、医療費の一部を負担した場合は、当該一部負担金から自己負担金(入院及び入院外それぞれ1月につき1,000円。ただし、薬局は除く。)を控除した額を保護者に助成する。支払い方法は、償還払いとする。

2 事業実績

平成25年度

支給月	件数(件)	助成金額(円)
4月	897	1,646,245
5月	972	1,900,140
6月	835	1,633,214
7月	1,112	1,758,470
8月	653	1,398,914
9月	601	1,149,926
10月	829	1,732,749
11月	889	1,520,509
12月	718	1,408,157
1月	649	1,627,904
2月	1,167	1,990,112
3月	942	1,480,360
戻入	-6	-44,450
合 計	10,258	19,202,250

※日本スポーツ振興センターの災害給付を受ける
医療費の一部負担金は、対象外のため戻入命令

戻入命令
1,450
5,430
5,560
0
0
0
0
0
31,600
0
0
410
合計 44,450

【参考】

年度ごとの推移			年度	件数	助成金額(円)	対象児童 控除額
			23	33	1,684,342	小学1年～中学3年生(入院のみ) 300円/1月
			24	5,430	11,596,132	小学1年生～中学3年生 通院(歯科・調剤)まで拡充 1,000円/1月(調剤は全額助成)
			25	10,258	19,202,250	〃

小学生・中学生医療費助成返還金(雑入)17,350円 …過年度給付分

3 事業効果

子どもの疾病の早期発見、早期治療及び家庭の経済的負担の軽減が図られ、よりよい子育ての環境づくりができた。

年度	25	会計	一般会計			単位:千円						
款	3	項	2	目	1	細事業名	子ども子育て支援事業				所 属	保健福祉課
目 名 称												
児童福祉総務費												
目の決算額					29,623	財源内訳					決算書頁	
決算額 (予算額)					1,053 (3,996)	国庫	県費	地方債	その他	一般財源		
										1,053	76	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 2 章		健やかで安心できるやさしいまち			基本計画 第 1 節		子育て支援の充実		
1 事業概要												
平成24年8月に「子ども・子育て関連3法(「子ども・子育て支援法」、「認定こども園法の一部を改正する法律」、「関連法律の整備等に関する法律」)が公布され、平成27年4月に施行が想定されることに伴い、施行に向けた準備が必要になる。平成25年度は、子ども・子育て会議を設置し、白石町における教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業の提供体制などについて定める「子ども・子育て支援事業計画」を策定するため、保育サービス等についてニーズ調査を実施し、基礎情報を集約する。												
2 事業実績												
・子ども・子育て支援事業計画策定のためのニーズ調査の実施 目的:計画策定に必要な子育て支援事業に係る需要量及び事業内容の把握 対象:就学前児童の保護者 850人 小学生の保護者 650人												
・子ども・子育て会議の設置及び開催 委員の構成:子どもの保護者、事業主を代表する者、労働者を代表する者、子ども・子育て支援に関する事業に従事する者、子ども・子育て支援に関し学識経験のある者、その他町長が適当と認める者												
(事業費明細)						単位:円						
節 名		実績		内容説明								
1 報酬		126,000		子ども・子育て会議委員報酬 1人6,000円 2回								
9 旅費		21,000		子ども・子育て会議委員費用弁償 1人1,000円								
12 役務費		65,865		後納郵便料								
13 委託料		840,000		子ども・子育て支援事業計画策定業務委託料								
		0		電子システム導入委託料 (H26へ繰越 2,802,000円)								
合計		1,052,865										
※市町村子ども・子育て支援事業計画及び都道府県子ども・子育て支援事業支援計画の作成に要する経費については、地方交付税措置が講じられる												
3 事業効果												
ニーズ調査を基に子ども・子育て支援事業計画を策定することにより、保育の量的確保や質の改善、地域の子育て支援の充実を図り、児童福祉の増進を図る。												

年度

25

会計

一般会計

款

3

項

2

目

4

目 名 称

児童福祉施設費

目の決算額

752,593

決算額

28,178

(予算額)

(45,189)

細事業名

保育園管理費
(保育園施設改修事業)

所属

保健福祉課

財源内訳

決算書頁

国庫

県費

地方債

その他

一般財源

28,178

80

白石町総合計画
(人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)

基本構想
第 2 章

健やかで安心できるやさしいまち

基本計画
第 1 節

子育て支援の充実

1 事業概要

町立保育園の適切な維持管理のための改修工事を実施することで安心安全な保育を提供する。

2 事業実績

15 工事請負費

(単位:円)

節	細事業	実績額	備考
工事請負費	保育園管理費	28,177,901	保育園施設修繕工事

工事実績

◆六角保育園駐車場等外構改築工事

8, 587, 950円

◆あかり保育園外壁水切板補修工事

674, 100円

◆あかり保育園・福富保育園屋外倉庫設置工事

162, 750円

◆福田保育園屋根塗装工事

1, 796, 651円

◆福田保育園フェンス補修工事

1, 008, 000円

◆福田保育園・有明みのり保育園園庭内舗装工事

777, 000円

◆有明ふたば保育園電気引込線付替に伴う屋根補強工事

98, 700円

◆有明わかば保育園側溝設置工事

599, 550円

◆有明わかば保育園園庭内舗装工事

273, 000円

◆有明わかば保育園防犯外灯設置工事

156, 450円

◆福富保育園屋根改修工事

14, 043, 750円

合計

28, 177, 901円

節 名	予算現額	決算額	翌年度繰越
15工事請負費	45,189,000	28,177,901	17,000,000

※翌年度繰越
有明ふたば保育園耐震工事・保育屋等改修工事

3 事業効果

保育園改修工事により、安心安全で快適な環境整備を図ることができた。

年度	25	会計	一般会計			単位:千円						
款	3	項	2	目	4	細事業名	町立保育園公設民営化費			所屬	保健福祉課	
目 名 称		児童福祉施設費										
目の決算額		752,593				財源内訳					決算書頁	
決算額		97,485				国庫	県費	地方債	その他	一般財源		
(予算額)		(97,485)							24,779	72,706	79・80	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 2 章		健やかで安心できるやさしいまち			基本計画 第 1 節		子育て支援の充実		
1 事業概要												
新たな保育ニーズへの柔軟な対応が可能となる、民営化を推進する。												
2 事業実績												
指定管理保育園			有明ふたば保育園(定員120名)									
指定管理事業者			社会福祉法人 旭ヶ岡保育園									
指定管理期間			平成25年4月1日～平成30年3月31日									
(年齢区分ごとの年間延人数、年間合計人数)												
保育園名				年齢区分				合計 (年間人員)				
				0歳児	1・2歳児	3歳児	4・5歳児					
有明ふたば保育園 (定員120)		見込		86	361	312	492	1,251				
		実績		104	471	241	594	1,410				
(単位:円)												
節	区分		決算額									
委託料	民営化運営費委託料		89,916,730									
負担金補助及び交付金	補助金(保育対策事業:延長保育)		4,969,000									
	補助金(特別保育:障害児保育)		0									
	補助金(保育士等処遇改善臨時特例補助金)		2,599,000									
計			97,484,730									
歳入 (単位:円)												
保育料		20,518,610										
管外受託料		4,260,810										
合計		24,779,420										
3 事業効果												
安心・安全な保育の実施												

年度	25	会計	一般会計			単位:千円						
款	3	項	2	目	5	細事業名	学童保育事業				所属	保健福祉課
目 名 称		次世代対策費										
目 の 決 算 額		43,311			財源内訳					決算書頁		
決算額 (予算額)		28,869 (33,149)			国庫	県費	地方債	その他	一般財源			
						14,898		4,805	9,166	81・82		
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 2 章		健やかで安心できるやさしいまち			基本計画 第 1 節		子育て支援の充実		

1 事業概要

学校終了後や長期休業等に、保育に欠ける小学校低学年児童(原則1年から小学3年まで)を対象に、学校の余裕教室等を利用して学童保育を実施することにより児童の健全育成を図る。

- ◇ 平日の開設時間 放課後～18:00
- ◇ 土曜日の開設時間 7:40～18:00
- ◇ 長期休業の開設時間 7:40～18:00

区 分	負担金の額(児童一人につき)	減免の場合	減免率
継続参加	月額2,000円(土曜参加は月額3,000円)	・ひとり親家庭の場合	1/2
	夏季休業日4,000円(土曜参加は5,000円)	・生活保護法による被保護世帯である場合	10/10
一時参加	夏季休業日5,000円(土曜参加は6,000円)	・被災世帯である場合	10/10
	冬季休業日2,000円	・その他特別な事由があると認められた場合	10/10
	学年末休業日から学年始めの休業日2,000円	・同一世帯から2人以上の児童が参加する場合の2人目からの児童	1/2

2 事業実績

単位:人

クラブ別 (学校別)	H23年度		H24年度		H25年度	
	児童数	指導員数	児童数	指導員数	児童数	指導員数
須古小	10	2	11	2	11	2
六角小	16	2	19	2	22	3
白石小	24	2	28	2	29	3
北明小	21	3	22	3	25	3
福富小	34	4	41	4	50	4
有明東小	10	2	13	2	31	4
有明西小	9	2	13	2	17	3
有明南小	12	2	15	3	9	2
計	136	19	162	20	194	24

※長期休業時及び土曜日開設は、合同開設で実施

(事業費明細)

単位:円

節 名	決算額	備 考
7 賃金	25,480,506	指導員賃金
9 旅費	0	普通旅費
11 需要費	695,689	消耗品・燃料費・光熱水費
12 役務費	48,210	トイレ汲み取り料
13 委託料	57,120	六角学童浄化槽保守点検
14 使用料	265,750	福富学童施設使用料
15 工事請負費	997,500	白石小空調機設置工事
18 備品購入費	1,052,856	学童保育室用テレビ・DVD
23 償還金利息及び割引料	271,000	返還金
計	28,868,631	

3 事業効果

学校開設時の小学校単位の学童保育所開設に加え、長期休業時及び土曜日(ともに合同開設)を実施することにより、利用者の利便を図っている。
H24年度から、学校代休日も開設し、保護者が安心して働くことができる環境が図られ、子どもたちの健全育成など、仕事と子育ての両立支援が推進できた。

年度	25	会計	一般会計			単位:千円						
款	3	項	2	目	5	細事業名	地域子育て支援事業				所属	保健福祉課
目 名 称		次世代対策費										
目 の 決 算 額		43,311										
決算額 (予算額)		13,269 (13,269)			財源内訳					決算書頁		
					国庫	県費	地方債	その他	一般財源			
						4,032			9,237	81		
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)				基本構想 第 2 章		健やかで安心できるやさしいまち			基本計画 第 1 節		子育て支援の充実	

1 事業概要

白石町交流館内「ゆめてらす」において、地域子育て支援事業を、白石町社会福祉協議会への委託事業として実施する。

- ◆ 地域子育て支援拠点事業「ゆめひろば」… 常設のひろばを開設し、乳幼児とその保護者の相互交流を図る場を提供する。

実施時間 月曜日～金曜日、毎月第2土曜日 午前9時～午後5時まで

利用料 無料

- ◆ 一時預かり事業「ひよこぐみ」…一時的に家庭での保育が困難な場合に、お子様を預かります。

実施時間 月曜日～金曜日、毎月第2土曜日 午前9時～午後5時まで

利用料 町内のお子さん 1時間 300円、町外のお子さん 1時間 600円

2 事業実績

ゆめてらす利用者数

単位:人

	【ゆめひろば】		【ひよこぐみ】	
	子ども	大人	町内	町外
H22	1,401	1,864	106	25
H23	3,732	2,915	730	98
H24	3,978	3,111	934	75
H25	3,915	3,044	1,104	38

※H22については、H22.10～H23.3までの実績

(委託費明細)

単位:円

項 目	金額
指導職員給与(1人)	4,266,297
指導員賃金(4人)	8,258,013
福利厚生費	57,230
講師謝金	25,400
講師旅費	2,140
消耗品費	226,361
修繕費	52,290
燃料費	97,115
通信運搬費	37,854
器具費	134,300
保健衛生費	65,000
賃借料	47,000
合 計	13,269,000

3 事業効果

「ゆめひろば」で、乳幼児と保護者が一緒に遊んだり、子育ての悩みを気軽に相談したり、お互いの情報を交換したりと自由に交流できる。

「ひよこぐみ」で、一時的に家庭での保育が難しい場合に、乳幼児をお預かりすることにより、子育て世帯を支援する。

このことにより、子育ての不安感の緩和が図られ、子どもの健やかな育ちが促進された。

年度	25	会計	一般会計			単位:千円						
款	4	項	1	目	1	細事業名	母子健康診査事業費				所属	保健福祉課
目 名 称		保健衛生総務費										
目 の 決 算 額		163,748			財源内訳						決算書頁	
決算額		16,320			国庫	県費	地方債	その他	一般財源			
(予算額)		(17,805)				820			15,500	82～85		
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 2 章		健やかで安心できるやさしいまち			基本計画 第 3 節		保健・医療体制の充実		

1 事業概要

- ①妊婦健康診査:妊婦健診受診票(補助券)を14枚交付(診察、血液検査、超音波検査等)
 妊娠初期～妊娠23週迄(6か月末):1回/4週 妊娠24週～35週迄(9か月末):1回/2週 妊娠36週～ :1回/1週
 ②集団健診:乳児健康診査(4～5か月児健診)、1歳6か月児健康診査(1歳8～9か月児)、3歳6か月児健康診査(3歳8～9か月児)を実施
 ③個別健診(医療機関・小児科):乳児健康診査(9か月頃)を実施

2 事業実績

単位:円			
節	細節	実績額	備 考
賃金	日々雇用職員賃金	680,800	保健師・看護師・歯科衛生士臨時雇用
報償費	謝礼及び謝金	903,400	小児科医・歯科医・耳鼻科医謝礼
需用費	消耗品費・医薬材料費	106,305	消毒液他
役務費	通信運搬費・手数料	253,562	通知郵便料、審査支払手数料(国保連合会)
委託料	その他委託料	14,225,570	母子健康診査委託料
備品購入費	その他備品購入費	38,745	幼児用体重計
扶助費	扶助費	111,220	妊婦健診扶助費(償還払)
計		16,319,602	

実績件数

(単位:人)

妊婦健診	乳児健康診査		1歳6か月児健康診査	3歳6か月児健康診査
個別健診	集団健診	個別健診	集団健診	集団健診
245 (延べ1878)	158	152	172	218

※ 委託単価(個別健診)

妊婦(14枚) 98,370円

乳児(一般) 5,400円

*乳幼児健康診査の未受診者については、乳幼児の健全な発育、発達を促す目的から個別に全数の状況把握を実施した。

3 事業効果

妊婦・乳幼児の健康診査により、健康保持増進に努め、継続指導者へは個別支援を提供した。

年度	25	会計	一般			単位:千円																																																		
款	4	項	1	目	2	細事業名	予防接種事業			所 属	保健福祉課																																													
目 名 称		予防費																																																						
目 の 決 算 額		74,402			財源内訳					決算書頁																																														
決算額 (予算額)		52,725 (58,534)			国庫	県費	地方債	その他	一般財源																																															
						137			52,588	85・86																																														
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 2 章		健やかで安心できるやさしいまち		基本計画 第 3 節		保健・医療体制の充実																																															
1 事業概要 感染症の蔓延予防と公衆衛生の向上を図るため、各種予防接種を実施した。 妊婦の風しん感染を防ぎ、先天性風しん症候群の発生予防を図る。																																																								
2 事業実績																																																								
<table><tr><th>接種区分</th><th>予防接種名</th><th>実施者数</th><th>対 象 者</th></tr><tr><td rowspan="12">個別接種</td><td>BCG</td><td>実 151人</td><td>生後1歳まで</td></tr><tr><td>2種混合(ジフテリア・破傷風)</td><td>実 201人</td><td>11歳～12歳</td></tr><tr><td>3種混合(百日咳・ジフテリア・破傷風)</td><td>延 204人</td><td>3か月～90か月児(4回接種)(4種混合へ切替中)</td></tr><tr><td>麻疹・風疹</td><td>実 375人</td><td>I期:1～2歳未満 II期:5歳から就学前まで</td></tr><tr><td>高齢者インフルエンザ</td><td>実 4,807人</td><td>65歳以上(令第1条の2)</td></tr><tr><td>小児インフルエンザ</td><td>実 1,592人</td><td>0歳～中学3年生</td></tr><tr><td>日本脳炎</td><td>延 1,030人</td><td>I期:6か月～90か月 II期:9歳以上13歳未満 特例対象者</td></tr><tr><td>ポリオ(不活化)</td><td>延 276人</td><td>3～90か月児 4回接種 (4種混合への切替中)</td></tr><tr><td>4種混合(百日咳・ジフテリア・破傷風・不活化ポリオ)</td><td>延 465人</td><td>3か月～90か月児(4回接種)</td></tr><tr><td>ヒブワクチン</td><td>延 691人</td><td>生後2か月～5歳未満(標準接種は2か月以上7か月未満で4回接種)</td></tr><tr><td>肺炎球菌ワクチン</td><td>延 669人</td><td>〃</td></tr><tr><td>子宮頸がんワクチン</td><td>延 80人</td><td>中学1年生～高校1年生 積極的勧奨差し控え</td></tr><tr><td>個別接種</td><td>麻疹・風しん混合 風しん単独</td><td>実 29人</td><td>妊娠を予定、希望する女性また妊婦の同居者</td></tr></table> *個別接種は、佐賀県予防接種広域化事業により県内予防接種実施医療機関で実施。小児インフルエンザ、妊娠安心風しん予防接種事業については武雄杵島地区医師会と契約し、実施 *ヒブワクチン 肺炎球菌ワクチン、子宮頸ガンワクチンは平成25年度より定期接種となる。(子宮頸ガンワクチンについては、積極的勧奨差し控え中) *7月1日より風しん予防接種助成事業実施(佐賀県妊娠安心風しん予防接種事業補助金 県1/2)												接種区分	予防接種名	実施者数	対 象 者	個別接種	BCG	実 151人	生後1歳まで	2種混合(ジフテリア・破傷風)	実 201人	11歳～12歳	3種混合(百日咳・ジフテリア・破傷風)	延 204人	3か月～90か月児(4回接種)(4種混合へ切替中)	麻疹・風疹	実 375人	I期:1～2歳未満 II期:5歳から就学前まで	高齢者インフルエンザ	実 4,807人	65歳以上(令第1条の2)	小児インフルエンザ	実 1,592人	0歳～中学3年生	日本脳炎	延 1,030人	I期:6か月～90か月 II期:9歳以上13歳未満 特例対象者	ポリオ(不活化)	延 276人	3～90か月児 4回接種 (4種混合への切替中)	4種混合(百日咳・ジフテリア・破傷風・不活化ポリオ)	延 465人	3か月～90か月児(4回接種)	ヒブワクチン	延 691人	生後2か月～5歳未満(標準接種は2か月以上7か月未満で4回接種)	肺炎球菌ワクチン	延 669人	〃	子宮頸がんワクチン	延 80人	中学1年生～高校1年生 積極的勧奨差し控え	個別接種	麻疹・風しん混合 風しん単独	実 29人	妊娠を予定、希望する女性また妊婦の同居者
接種区分	予防接種名	実施者数	対 象 者																																																					
個別接種	BCG	実 151人	生後1歳まで																																																					
	2種混合(ジフテリア・破傷風)	実 201人	11歳～12歳																																																					
	3種混合(百日咳・ジフテリア・破傷風)	延 204人	3か月～90か月児(4回接種)(4種混合へ切替中)																																																					
	麻疹・風疹	実 375人	I期:1～2歳未満 II期:5歳から就学前まで																																																					
	高齢者インフルエンザ	実 4,807人	65歳以上(令第1条の2)																																																					
	小児インフルエンザ	実 1,592人	0歳～中学3年生																																																					
	日本脳炎	延 1,030人	I期:6か月～90か月 II期:9歳以上13歳未満 特例対象者																																																					
	ポリオ(不活化)	延 276人	3～90か月児 4回接種 (4種混合への切替中)																																																					
	4種混合(百日咳・ジフテリア・破傷風・不活化ポリオ)	延 465人	3か月～90か月児(4回接種)																																																					
	ヒブワクチン	延 691人	生後2か月～5歳未満(標準接種は2か月以上7か月未満で4回接種)																																																					
	肺炎球菌ワクチン	延 669人	〃																																																					
	子宮頸がんワクチン	延 80人	中学1年生～高校1年生 積極的勧奨差し控え																																																					
個別接種	麻疹・風しん混合 風しん単独	実 29人	妊娠を予定、希望する女性また妊婦の同居者																																																					
<table><tr><th>節</th><th>細 節</th><th>実績額</th><th>備 考</th></tr><tr><td>需用費</td><td>消耗品費</td><td>70,988円</td><td>予防接種手帳、予防票印刷用紙、他一般消耗品</td></tr><tr><td rowspan="2">役務費</td><td>通信運搬費</td><td>83,030円</td><td>郵便料</td></tr><tr><td>手数料</td><td>915,894円</td><td>予防接種審査支払手数料</td></tr><tr><td>委託料</td><td>その他委託料</td><td>51,457,178円</td><td>各予防接種接種委託料</td></tr><tr><td>扶助費</td><td>扶助費</td><td>197,263円</td><td>償還払(子どもインフルエンザ)</td></tr><tr><td></td><td>計</td><td>52,724,353円</td><td></td></tr></table>												節	細 節	実績額	備 考	需用費	消耗品費	70,988円	予防接種手帳、予防票印刷用紙、他一般消耗品	役務費	通信運搬費	83,030円	郵便料	手数料	915,894円	予防接種審査支払手数料	委託料	その他委託料	51,457,178円	各予防接種接種委託料	扶助費	扶助費	197,263円	償還払(子どもインフルエンザ)		計	52,724,353円																			
節	細 節	実績額	備 考																																																					
需用費	消耗品費	70,988円	予防接種手帳、予防票印刷用紙、他一般消耗品																																																					
役務費	通信運搬費	83,030円	郵便料																																																					
	手数料	915,894円	予防接種審査支払手数料																																																					
委託料	その他委託料	51,457,178円	各予防接種接種委託料																																																					
扶助費	扶助費	197,263円	償還払(子どもインフルエンザ)																																																					
	計	52,724,353円																																																						
3 事業効果 感染症に対する個人衛生の啓発及び感染症対策の強化を図り、感染症の蔓延を防止することができた。																																																								

年度	25	会計	一般会計			単位:千円						
款	3	項	1	目	3	細事業名	高齢者在宅福祉事業				所属	長寿社会課
目 名 称		老人福祉費										
目の決算額		1,122,713			財源内訳					決算書頁		
決算額 (予算額)		29,695 (31,016)			国庫	県費	地方債	その他	一般財源			
							1,200	3,676	24,819	73・74		
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 2 章		健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】			基本計画 第 2 節		高齢者・障がい者福祉の充実		

一 事業概要

在宅の高齢者を対象に、介護予防事業や高齢者福祉事業を実施し、自立した生活の継続を支援する。

2 事業実績

(単位:円)

事業名	予算額	事業費	利用状況	委託先
在宅高齢者住宅改良事業費	240,000	38,000	利用状況 1 件	
生きがい活動支援通所事業	19,440,000	19,440,000	延べ参加人数 5,366 人	白石町社会福祉協議会
食の自立支援事業	8,549,000	7,919,400	延べ配食数 14,295 食	JA佐賀
軽度生活援助事業	286,000	254,775	延べ利用時間 118.0 時間	白石町社会福祉協議会
生活管理指導短期宿泊事業	135,000	135,000	延べ利用日 28 日	清涼荘、歌垣の園、桜の園他
緊急通報体制等整備事業	1,708,000	1,315,771	登録人数 69 人	富士警備保障
寝たきり紙おむつ支給事業	658,000	591,165	登録人数 19 人	
合 計	31,016,000	29,694,111		

3 事業効果

在宅高齢者の介護予防・重症化の予防につながり、自立した生活を継続するための支援ができた。

年度	25	会計	一般会計			単位:千円						
款	3	項	1	目	3	細事業名	介護保険事業				所屬	長寿社会課
目 名 称		老人福祉費										
目の決算額		1,122,713			財源内訳					決算書頁		
決算額 (予算額)		437,894 (438,160)			国庫	県費	地方債	その他	一般財源			
						1,524			436,370	73・74		
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 2 章		健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】			基本計画 第 2 節		高齢者・障がい者福祉の充実		
1 事業概要												
加齢に伴っておこる心身の変化に起因する疾病により、日常生活のうえで介護が必要な人に、その人の能力に応じ必要な居宅サービス及び施設サービスに係る給付を行う。3市4町の構成による杵藤地区広域市町村圏組合が保険者となり、介護保険事業を実施し、運営する。市町村はその事業費の12.5%を負担する。												
2 事業実績												
人口		24,839人	65歳以上の人口		7,434人	(高齢化率29.76%)		平成26年3月31日現在				
			要介護・要支援者数		1,711人	(1号保険者1,676人 2号保険者 35人)						
給付費		(居宅 1,096,906千円		施設	1,290,744千円	介護予防	144,799千円	)				
歳入		平成24年度介護保険事業返還金				11,111,431	円					
		介護保険低所得利用者助成事業費補助金				1,650,000	円					
歳出		介護保険事業費負担金				435,772,000	円					
		社会福祉法人等による軽減補助金				2,033,070	円					
		平成24年介護保険利用者助成事業費補助金返還金				88,000	円					
3 事業効果												
介護の必要な人に施設での適切な介護や在宅での自立に向けた日常生活動作の維持のための介護サービスを提供することができた。												

年度	25	会計	一般会計			単位:千円						
款	3	項	1	目	3	細事業名	敬老の日記念事業				所 属	長寿社会課
目 名 称		老人福祉費										
目 の 決 算 額		1,122,713										
決算額 (予算額)		18,803 (18,889)			財源内訳						決算書頁	
					国庫	県費	地方債	その他	一般財源			
									18,803	72・74		
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 2 章		健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】			基本計画 第 2 節		高齢者・障がい者福祉の充実		

1 事業概要

多年にわたり社会の進展に寄与された高齢者の長寿を地域でお祝いすることで、高齢社会について理解と関心を深める。

2 事業実績

(単位:円)

節	細 節	実績額	備 考
報償費	記念品代	1,486,000	敬老記念品 最高齢5,000円×2名、喜寿3,000円×325名、米寿3,000円×152名、白寿3,000円×15名
需用費	消耗品費・印刷製本費	54,817	高齢者訪問用消耗品、封筒、花
役務費	通信運搬費	239,665	敬老記念送付簡易書留料、祝い金通知後納郵便料
負担金補助及び交付金	補助金	5,612,400	地区敬老事業助成金 87地域 75歳以上人数×1,200円
扶助費	扶助費	11,410,000	長寿祝金 80歳10,000×314人、85歳15,000×244人、90歳20,000×103人、95歳30,000×40人、100歳以上50,000×27人
計		18,802,882	

敬老会出席状況

	対象者数	出席率		
17年度	4,146 人	28.6%	町主催敬老会	
18年度	4,255 人	中止		
19年度	4,338 人	16.1%		
20年度	4,425 人	16.4%		
21年度	4,480 人	13.3%		
22年度	4,580 人	54.0%	地域敬老会	実施団体数 82団体
23年度	4,685 人	55.7%		実施団体数 87団体
24年度	4,706 人	55.0%		実施団体数 87団体
25年度	4,677 人	54.8%		実施団体数 87団体

3 事業効果

地域で高齢者の長寿をお祝いすることで、地域の一体感と高齢化社会への関心が高まった。

年度	25	会計	一般会計			単位:千円																	
款	3	項	1	目	3	細事業名	介護基盤緊急整備等特別対策事業			所属	長寿社会課												
目 名 称		老人福祉費																					
目の決算額		1,122,713				財源内訳																	
決算額 (予算額)		4,995 (7,578)				国庫	県費	地方債	その他	一般財源	決算書頁												
							4,995			0		74											
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 2 章		健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】			基本計画 第 2 節		高齢者・障がい者福祉の充実													
1 事業概要 町内にある認知症高齢者グループホーム等の防災のために、既存施設のスプリンクラー整備に係る工事費等を補助し、入所者の安全を確保する。 ・補助対象施設 1,000㎡未満の小規模多機能型居宅介護事業所及び認知症高齢者グループホーム ・補助内容 9,000円/㎡ ※歳入:佐賀県介護基盤緊急整備等特別対策事業費補助金 9,000円/㎡																							
2 事業実績 <table border="1"> <thead> <tr> <th>節</th><th>細 節</th><th>実 績 額</th><th colspan="2">備 考</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">負担金補助及び交付金</td><td rowspan="2">補助金</td><td rowspan="2">4,995,000円</td><td>有限会社 佑紀苑</td><td>9,000円×235㎡=2,115,000円</td></tr> <tr> <td>医療法人 透現</td><td>9,000円×320㎡=2,880,000円</td></tr> </tbody> </table>												節	細 節	実 績 額	備 考		負担金補助及び交付金	補助金	4,995,000円	有限会社 佑紀苑	9,000円×235㎡=2,115,000円	医療法人 透現	9,000円×320㎡=2,880,000円
節	細 節	実 績 額	備 考																				
負担金補助及び交付金	補助金	4,995,000円	有限会社 佑紀苑	9,000円×235㎡=2,115,000円																			
			医療法人 透現	9,000円×320㎡=2,880,000円																			
3 事業効果 防火設備を整備することにより、利用者が安心して生活することができるようになった。																							

年度	25	会計	一般会計			単位:千円						
款	3	項	1	目	3	細事業名	介護予防事業				所 属	長寿社会課
目 名 称		老人福祉費										
目の決算額		1,122,713			財源内訳					決算書頁		
決算額 (予算額)		16,485 (19,182)			国庫	県費	地方債	その他	一般財源			
								16,485		71～74		
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 2 章		健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】			基本計画 第 2 節		高齢者・障がい者福祉の充実		

1 事業概要

介護予防事業は、二次予防事業と一次予防事業に大きく分かれています。二次予防事業は、要介護状態等になるおそれの高い高齢者(二次予防事業の対象者)に対して介護予防を積極的に行うことで、一人ひとりの生きがいや自己実現の取組を支援することを目的としています。
また、一次予防事業は、介護予防のための自発的な活動が広く実施され、地域の高齢者が自ら介護予防に向けた取組が主体的に実施されるように活動の育成・支援をしていくものです。

2 事業実績

(単位:円)

細事業	予算額	事業費	主内容	備 考
1 二次予防事業				
1. 二次予防事業の対象者把握事業	3,811,000	3,406,216	基本チェックリスト実施者4,715人、二次予防事業の対象者1,766人 実態把握で栄養士、保健師の訪問(栄養:42人 閉じこもり:89人)	
2. 通所型介護予防事業	9,436,000	8,776,003	総合型プログラム教室(足腰しっかりリハビリ教室3コース・シルバー教室2コース、おたっしや教室1コース、みのり教室1コース、生きがい運動教室1コース)男性運動教室1コース、計9教室 延124回 参加実人員213人 口腔機能向上プログラム6回 参加実人員13人	リョーユースポーツプラザ、信愛整形外科、ニデイ学館、白石町文化振興財団、町内歯科医院へ委託
3. 訪問型介護予防事業	365,000	341,649	保健師の訪問実施(うつ・閉じこもり・認知症:10人)	
2 一次予防事業				
1. 介護予防普及啓発事業	4,930,000	3,756,327	運動教室(白石町健康体操教室2コース・水中運動教室3コース・健康アップ教室)介護予防入門講座 計6教室 延68回、参加人数159人、一般高齢者の健康教育48回 延人数1,717人 白石町介護予防体操作成 老人クラブ健康づくり事業 自主グループ(健康体操5グループ 水中運動1グループ)	白石町文化振興財団、白石町老人クラブ連合会へ一部委託
2. 地域介護予防活動支援事業	640,000	204,456	ボランティア養成講座7回 参加実人員20人、	
合 計	19,182,000	16,484,651		

3 事業効果

介護予防に関する知識の普及啓発とともに、継続した運動の必要性を体感され、自主的な取り組みにつながるなど、介護予防の意識も変わってきている。

年度	25	会計	一般会計			単位:千円					
款	3	項	1	目	3	細事業名	予防給付策定事業			所属	長寿社会課
目 名 称		老人福祉費									
目の決算額		1,122,713			財源内訳					決算審員	
決算額 (予算額)		18,747 (19,261)			国庫	県費	地方債	その他	一般財源		
								16,071	2,676	71～74	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 2 章		健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】			基本計画 第 2 節		高齢者・障がい者福祉の充実	

1 事業概要

介護保険で要支援1・2の認定を受けた者に対して支援計画の策定を行い、要支援状態からの悪化防止、また要介護状態になることを予防するもの。

2 事業実績

(単位:円)

細事業	予算額	事業費	主内容	備 考
1. 介護予防給付策定事業	19,261,000	18,746,326	日々雇用職員賃金(5人)、消耗品費、訪問車燃料費、ケアプラン策定委託料、予防給付システムリース料、公用車リース料	居宅介護支援事業所12ヵ所へ一部委託
合 計	19,261,000	18,746,326		

※平成25年度の介護予防給付策定事業の要支援1、2の人の支援計画策定件数は延べ3,803件

(内訳 地域包括支援センター作成:2,246件、居宅介護支援事業所委託:1,557件)

※平成25年度の1月当たり平均の要支援1・2の人の介護予防サービス利用人員は316人

3 事業効果

介護予防給付計画策定を行い、要支援者に対して支援計画に基づき適切なサービスの提供ができた。

年度	25	会計	一般			単位:千円					
款	3	項	1	目	2	細事業名	障害者自立支援給付費			所属	長寿社会課
目 名 称		障害者福祉費				財源内訳					決算書頁
目の決算額		596,443				国庫	県費	地方債	その他	一般財源	
決算額		436,093				219,422	109,711			106,960	68~70
(予算額)		(443,077)									
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 2 章		健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】			基本計画 第 2 節		高齢者・障がい者福祉の充実	
1 事業概要											
障害者及び障害児が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、必要な障害福祉サービス(介護給付・訓練等給付)を給付する。											
2 事業実績											
09	旅費		精神障害者デイケア(のびのび会)	職員引率バス代		1,020円					
11	需用費	消耗品費	精神障害者デイケア(のびのび会)	手芸用品代・実習材料費、事務用品		90,249円					
12	役務費	通信運搬費	インターネット回線料	国保連との専用回線		47,434円					
13	委託料	その他委託料	支援費給付事務委託料			589,434円					
14	使用料及び賃借料	支援費ソフトリース料				947,520円					
15	工事請負費	LANケーブル敷設作業				65,100円					
20	扶助費(自立支援給付費)	補助率	国庫 1/2	県費 1/4							
◎ 介護給付費 合計		2,043人	286,742,270円	◎ 訓練等給付費合計		1,135人	133,699,476円				
・居宅介護支援		257人	22,516,086円	・共同生活援助		147人	9,393,929円				
・行動支援		23人	1,619,160円	・自立訓練(機能訓練)		10人	830,462円				
・生活介護支援		697人	120,667,646円	・自立訓練(生活訓練)		12人	1,329,289円				
・短期入所		46人	1,317,943円	・宿泊型自立訓練		11人	1,365,860円				
・共同生活介護		152人	14,822,112円	・就労移行支援		190人	28,976,707円				
・施設入所支援		646人	51,116,000円	・就労継続支援A型		141人	16,654,202円				
・療養介護(福祉)		222人	58,216,750円	・就労継続支援B型		624人	75,149,027円				
・療養介護(医療)		222人	16,466,573円	◎ 相談支援事業							
				・計画相談支援給付費		41人	677,326円				
				◎ 特定障害者特別給付費							
				・補足給付費		909人	13,232,288円				
						計	434,351,360円				
						決算額	436,092,117円				
3 事業効果											
障害者(児)に必要な支援を実施することにより、自立した日常生活又は社会生活を営むことができる。											

年度	25	会計	一般会計			単位:千円					
款	3	項	1	目	2	細事業名	地域活動支援センター機能強化事業			所属	長寿社会課
目 名 称		障害者福祉費									
目の決算額		596,443				財源内訳					決算書頁
決算額		9,013				国庫	県費	地方債	その他	一般財源	69-70
(予算額)						1,500	750			6,763	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 2 章		健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】			基本計画 第 2 節		高齢者・障がい者福祉の充実	
1 事業概要											
在宅の障害者等を通所させ、創作的活動及び生産活動の機会の提供、社会との交流の促進等の便宜を供与することにより、障害者等の地域生活の支援を図る。											
本町では、平成19年度から特定非営利活動法人障害者生活支援センター蓮の実に事業を委託している。											
2 事業実績											
① 事業所名		特定非営利活動法人障害者生活支援センター蓮の実(地域活動支援センター事業)									
事業開始年月日		平成19年 4月 1日									
事業内容		創作的活動、生産活動、機能訓練等									
通所利用者		1日平均13人									
補助金額		7,750,000円【基本事業分:475万円・補助事業分(Ⅱ型):300万円】									
② 事業所名		ほっとありあけ作業所(小規模作業所)									
事業内容		モロヘイヤ生産・加工・販売									
通所人員		10人									
補助金額		375,000 円									
③ 負担金		地域活動支援センター運営費負担金 ・「オアシスみふね」 2人 (武雄市) 888,000円									
決算額 9,013,000円											
3 事業効果											
障害者に生きがいと日中活動の場を提供し、在宅の障害者の自立及び社会参加の促進を図ることができる。											

年度	25	会計	一般会計			単位:千円						
款	3	項	1	目	2	細事業名	相談支援事業				所屬	長寿社会課
目 名 称		障害者福祉費										
目の決算額		596,443			財源内訳					決算書頁		
決算額		6,977			国庫	県費	地方債	その他	一般財源			
(予算額)		(6,977)							6,977	69		
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 2 章		健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】			基本計画 第 2 節		高齢者・障がい者福祉の充実		
1 事業の概要 【白石町相談支援事業実施要綱】 ○ 障害者総合支援法に基づく地域生活支援事業の一つで、市町村の必須事業である。 ○ 障害のある人、保護者、介護者などからの相談に応じ、必要な情報提供及び助言等や権利擁護のために必要な援助を、相談支援事業の研修を受けた相談支援専門員が対応する。 ○ 相談支援事業は、24時間365日対応とし、社会福祉法人たちばな会に委託して実施(平成21年4月開所) ○ 白石町・江北町との共同により設置し、経費については、均等割20%、人口割80%で按分 ○ 平成24年10月より、障害者虐待防止センターの機能を付加												
2 事業実績												
13 委託料												
○ 総事業費 10,210,300円												
○ 経費配分 均等割(20%) 人口割(80%)												
○ 白石町負担額 6,976,494円												
3 事業効果 障害者やその家族からの相談に対し、より専門的な助言・指導ができるほか、24時間365日の対応が可能であり、きめ細かな対応ができる。												

年度	25	会計	一般会計			単位:千円					
款	4	項	2	目	2	細事業名	容器包装廃棄物再商品化事業			所 属	生活環境課
目 名 称		塵芥処理費				財源内訳					決算書頁
目 の 決 算 額		230,175				国庫	県費	地方債	その他	一般財源	
決算額		6,491								6,491	88・89
(予算額)		(6,530)									
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 6 章		自然環境と共生するまち【自然環境の保全】			基本計画 第 2 節		環境にやさしいまちづくり	
1 事業概要											
町内から収集した容器包装廃棄物を、容器包装リサイクル法の分別基準に基づいて、選別、圧縮・梱包等の分別基準適合化処理を業務委託する。 更に、分別基準適合物についてはリサイクル協会へ再商品化処理を業務委託し、有価物としての付加価値が高い指定物(牛乳パック、スチール・アルミ缶)については売却処理する。											
2 事業実績											
品目	処 理 方 法					処理数量	節 名	支出額	備 考		
牛乳パック	古紙問屋へ有価物として引渡し (対価はトイレットペーパーで受取り各学校へ配布)					4.1t	需用費 (消耗品費)	21,315円	回収用ビニール袋等		
品目	契 約 名		契約相手方		処理数量	委託料		備 考			
PET	ペットボトル分別基準適合化処理業務委託		㈱イワフチ		37.8t	715,176円		715,176円	分別・圧縮・梱包し、協会引渡し		
カン	缶類分別基準適合化処理業務委託(白石・福富地域)		㈱江口金属		17.3t	236,135円		346,805円	スチールとアルミに分別・圧縮し、有価物として売却処理		
	缶類分別基準適合化処理業務委託(有明地域)		㈱龍鳳商事 杵島清掃		7.9t	110,670円					
ビン	ガラスびん分別基準適合化処理業務委託		㈱佐賀クリーン環境		101.0t	2,617,321円		2,681,247円	無色・茶色・その他の色に分別し、協会引渡し		
	(びん再商品化処理)業務実施契約		㈱日本容器包装リサイクル協会		102.1t	63,926円					
プラ	廃プラ容器包装分別基準適合化処理業務委託		㈱イワフチ		77.7t	2,690,921円		2,726,633円	分別・圧縮・梱包し、協会引渡し		
	(プラ再商品化処理)業務実施契約		㈱日本容器包装リサイクル協会		74.4t	35,712円					
小 計								6,469,861円			
容器包装廃棄物再商品化事業 6,491 千円											
3 事業効果											
収集した容器包装廃棄物を再資源化・再商品化することで、ごみの最終処分量の減量を図り、資源として有効利用が図れた。											

年度	25	会計	一般会計			単位:千円					
款	4	項	2	目	2	細事業名	一般廃棄物収集運搬業務 (クリーンセンター搬入分)			所 属	生活環境課
目 名 称		塵芥処理費									
目 の 決 算 額		230,175			財源内訳					決算書頁	
決算額 (予算額)		52,707 (52,707)			国庫	県費	地方債	その他	一般財源		
								40,589	12,118	88	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 6 章		自然環境と共生するまち【自然環境の保全】		基本計画 第 2 節		環境にやさしいまちづくり		

1 事業概要

白石町行政区域全体を収集区域として収集・運搬を行う。対象は杵藤クリーンセンターに搬入可能な一般廃棄物の「もえるごみ」、「もえないごみ」、「粗大ごみ」の3品目を町内6ブロック(A1、A2、B、C、D、Eブロック)に区分して業務委託して行う。

2 事業実績

節	契 約 名	契約相手方	委託料(年額)	業 務 量			収集実績
				収集品目	収集回数	集積所数	
委託料	A1及びB～Dブロックのごみ収集運搬業務委託	㈱龍鳳商事 杵島清掃	36,619,800 円	可燃ごみ	週2回	186 ヶ所	2,755.3 t
				不燃ごみ	月1回	186 ヶ所	152.5 t
				粗大ごみ	月1回	134 ヶ所	77.6 t
	A2ブロックのごみ収集運搬業務委託	江口金属㈱	8,737,050 円	可燃ごみ	週2回	31 ヶ所	493.7 t
				不燃ごみ	月1回	31 ヶ所	44.0 t
				粗大ごみ	月1回	31 ヶ所	17.1 t
	Eブロックのごみ収集運搬業務委託	㈱コスモグリーン	7,350,000 円	可燃ごみ	週2回	54 ヶ所	786.6 t
				不燃ごみ	月1回	54 ヶ所	66.0 t
				粗大ごみ	月1回	10 ヶ所	23.0 t
計			52,706,850 円				4,415.8 t

ごみ収集運搬委託料(クリーンセンター搬入分) 52,707 千円

●ごみ処理手数料を充当 40,589 千円

3 事業効果

安定かつ効率的なごみの収集・運搬に努め、環境美化、ごみ出しのルールの周知に努めながら衛生的な生活環境の向上を図れた。

年度	25	会計	一般会計			単位:千円					
款	4	項	2	目	2	細事業名	容器包装廃棄物収集運搬業務			所 属	生活環境課
目 名 称		塵芥処理費									
目 の 決 算 額		230,175			財源内訳					決算書頁	
決算額 (予算額)		19,635 (19,712)			国庫	県費	地方債	その他	一般財源		
								4,399	15,236	88	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 6 章		自然環境と共生するまち【自然環境の保全】		基本計画 第 2 節		環境にやさしいまちづくり		

1 事業概要

白石町行政区域全体を収集区域として収集・運搬を行う。対象は町が定める分別収集計画の対象品目である資源ごみ(容器包装廃棄物)を、町内を地域又は6ブロック(A1、A2、B、C、D、Eブロック)に区分して業務委託して行う。

2 事業実績

節	契 約 名	契約相手方	委託料(年額)	業 務 量			収集実績
				収集品目	収集日	集積所数	
委託料	白石有明地域の資源ごみ(PET・カン・ビン)収集運搬業務委託	(株)龍鳳商事 杵島清掃	4,919,250 円	PET	毎月第1水曜日	217 ヶ所	31.7 t
				カン	毎月第2水曜日	217 ヶ所	22.8 t
				ビン	毎月第3水曜日	217 ヶ所	94.6 t
	福富地域の資源ごみ(PET・カン・ビン)収集運搬業務委託	(株)コスモグリーン	1,059,450 円	PET	毎月第3日曜日	10 ヶ所	6.1 t
				カン			2.4 t
				ビン			11.2 t
	A1及びB～Dブロックの廃プラ容器収集運搬業務	(株)龍鳳商事 杵島清掃	7,099,050 円	プラ	毎週土曜日	186 ヶ所	50.9 t
	A2ブロックの廃プラ容器収集運搬業務	江口金属㈱	3,577,350 円	プラ	毎週土曜日	31 ヶ所	14.1 t
	Eブロックの廃プラ容器収集運搬業務	(株)コスモグリーン	2,979,900 円	プラ	毎週土曜日	54 ヶ所	14.2 t
計			19,635,000 円				248.0 t

分別収集運搬委託料(容器包装廃棄物分) 19,635 千円

- PETボトル収益市町村分配金を充当 1,736 千円
- 再商品化合理化拠出金を充当 134 千円
- 資源ごみ売却収益を充当 2,529 千円

3 事業効果

安定かつ効率的なごみの収集・運搬に努め、環境美化、ごみ出しのルール周知に努めながら衛生的な生活環境の向上を図れた。

年度	25	会計	一般会計			単位:千円					
款	4	項	3	目	1	細事業名	上水道高料金対策補助金			所 属	水道課
目 名 称		上水道費									
目 の 決 算 額		98,168				財源内訳					
決算額 (予算額)		58,006 (58,007)				国庫	県費	地方債	その他	一般財源	決算書頁
										58,006	89
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 1 章			ゆとりある快適な住みよいまち【町の基盤整備】			基本計画 第 1 節	生活基盤の充実	

1 事業概要

自然条件等により建設改良費が割高になり、資本費の増高によって給水原価が押し上げられ、高水準の料金設定をせざるを得ない水道事業について、料金格差の縮小に資するため、資本費の一部について繰出すものである。なお、補助金額は前々年度における有収水量1㎡当りの資本費及び給水原価が基準の要件を満たす場合、資本費のうち基準額を超える額に前々年度の有収水量を乗じて算出する。

平成25年度の基準 資 本 費 1㎡あたり164円以上

給水原価 1㎡あたり273円以上

2 事業実績

平成23年度決算における、1㎡あたりの資本費、給水原価及び有収水量

資本費	給水原価	年間総有収水量	25年度補助金額
198.13円	319.45円	1,699,561㎡	(198.13-164)×1,699,561=58,006千円

3 事業効果

高料金対策補助金の繰出しを行うことにより、水道事業において高水準の料金設定をせざるを得ない料金の抑制が図られ、水道料金が縮小された。

年度	25	会計	一般会計			単位:千円						
款	4	項	4	目	1	細事業名	浄化槽整備推進事業				所属	下水道課
目 名 称		下水道費										
目 の 決 算 額		370,956			財源内訳					決算書頁		
決算額 (予算額)		59,555 (61,597)			国庫	県費	地方債	その他	一般財源			
					10,020	11,358			38,177	90-91		
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 1 章		ゆとりある快適なすみよいまち			基本計画 第 1 節		生活基盤の充実		

1 事業概要

公共用水域の水質汚濁の原因に、炊事、洗濯、入浴などの日常生活に伴って排出される生活排水が、大きな原因の一つになっている。家庭において設置される浄化槽の経費の一部を補助し、浄化槽の整備を推進することにより、水質汚濁を防止し、生活環境の保全と公衆衛生の向上に寄与する。

2 事業実績

(単位:千円)

区分		H25年度 実績	左の財源内訳			
			国庫補助金	県補助金	その他	一般財源
負担金補助 及び交付金	浄化槽普及促進協議会会費	20				20
	浄化槽普及促進協議会負担金	55				55
	浄化槽設置整備事業補助金	59,480	10,020	11,358		38,102
	計	59,555	10,020	11,358	0	38,177

平成25年度浄化槽設置整備事業補助金の内訳 (単位:千円)

区 分	国基準額	町上乗額	計	実績基数	補助金額実績
5人槽	332	268	600	20	12,000
7人槽	414	306	720	57	41,040
10人槽	548	372	920	7	6,440
11~20人槽	939	0	939		0
21~30人槽	1,472	0	1,472		0
31~50人槽	2,037	0	2,037		0
計				84	59,480

(単位:基)

区分	平成24年度 までの基数	平成25年度 の実績基数	平成25年度末 の基数
5人槽	167	20	187
7人槽	1,080	57	1,137
10人槽	369	7	376
11~20人槽	16		16
21~30人槽	17		17
31~50人槽	9		9
計	1,658	84	1,742

3 事業効果

浄化槽設置を促進し、公共用水域の水質汚濁防止を図った。

年度	25	会計	一般会計			単位:千円												
款	4	項	4	目	1	細事業名	公共下水道等接続促進事業				所屬	下水道課						
目 名 称	下水道費																	
目 の 決 算 額	370,956					財源内訳												
決算額	2,987					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	決算書頁							
(予算額)						(4,200)											2,987	91
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 1 章		ゆとりある快適なすみよいまち				基本計画 第 1 節		生活基盤の充実							
1 事業概要 特定環境保全公共下水道及び農業集落排水施設の供用開始後3年以内に行う受益者の排水設備工事に助成することにより、接続率の向上を図り、生活環境の改善、公衆衛生の向上、公共用水域の水質保全の早期実現を可能とする。また、下水道経営安定化を早期に目指す。 助成条件 ○ 家庭からの生活排水を下水道等に流入させるための宅地内排水管や汚水樹などの排水設備工事を対象 対象住宅: 自ら所有し居住する住宅(新築住宅を除く) 対象工事: 白石町下水道排水設備指定工事店による施工の工事 助成額 ○ 補助率 10% 上限額 供用開始後 1年目10万円、2年目7.5万円、3年目5万円 2 事業実績 <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>H25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>補助金額</td> <td>2,987千円</td> </tr> <tr> <td>申請件数</td> <td>55件</td> </tr> </tbody> </table> 3 事業効果 下水道等の目的が早期に達成でき、設置した施設の遊休化が避けられ、維持管理を含む経営の安定化を図ることができた。													区分	H25年度	補助金額	2,987千円	申請件数	55件
区分	H25年度																	
補助金額	2,987千円																	
申請件数	55件																	

年度	25	会計	一般会計			単位:千円						
款	2	項	1	目	8	細事業名	有明佐賀空港夜間貨物便基金畜産振興事業				所屬	産業課
目 名 称		地域づくり推進費										
目の決算額		201,672			財源内訳					決算書頁		
決算額		1,645			国庫	県費	地方債	その他	一般財源			
(予算額)		(1,773)						1,645		55		
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 3 章		活気と魅力ある豊かなまち【産業の振興】			基本計画 第 1 節		農林水産業の振興		

1 事業概要

高品質で安全安心な畜産物の生産拡大及び町産畜産物の銘柄確立を図るため、白石町有明佐賀空港夜間貨物便基金を活用し、農業者が組織する団体（白石地区肥育部会、白石地区和牛改良組合、白石地区酪農部会）が行う事業に対し補助金を交付し、町内の畜産業の振興を図る。

○事業内容
肉質改善、販売、繁殖受胎率向上、優良種牛凍結精液助成、繁殖成績向上対策

○補助率 80%以内

○補助実施期間
平成24年度～平成26年度の3年間

2 事業実績

(単位:円)

名称	事業内容	事業費	補助率	補助金額
白石地区肥育部会	肉質改善 販売対策	618,369	80%以内	494,000
白石地区和牛改良組合	繁殖受胎率向上 優良種牛凍結精液助成	1,040,600		831,000
白石地区酪農部会	繁殖成績向上対策	409,500		320,000
				1,645,000

3 事業効果

白石町有明佐賀空港夜間貨物便基金を活用し、町内の畜産業の環境保全及び地域振興を図ることができた。

年度	25	会計	一般会計			単位:千円						
款	2	項	1	目	8	細事業名	有明佐賀空港夜間貨物便基金 PRイベント事業				所屬	産業課
目 名 称		地域づくり推進費			財源内訳					決算書頁		
目の決算額		201,672									決算書頁	
決算額		1,815			国庫	県費	地方債	その他	一般財源	55		
(予算額)		(2,000)						1,815				
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 3 章		活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】			基本計画 第 4 節		新たな地域活力の創出		
1 事業概要												
白石町有明佐賀空港夜間貨物便基金を活用し、地域の魅力を生かしたPRイベントなどの費用の一部を助成することにより、元気な取り組みへの支援を行い、新たな地域活力の創出を目的とする。対象とする事業所は商工会、農協、漁協、直売所とし、白石町を広くPRする事業に対して、1イベントあたり、費用の80%以内(20万円限度)を補助する。1事業所年間4イベントまで												
2 事業実績												
・しろいし特産物直売所		...	創業祭、新米まつり、しろいしてんぺPR活動					(3イベント)	414,860円			
・福富産物直売所		...	玉葱まつり、スイートコーン収穫祭、掘りたてれんこん収穫祭、創業祭					(4イベント)	800,000円			
・菜海ありあけ		...	創業祭					(1イベント)	200,000円			
・白石町商工会		...	白石町グルメマップ(食べてさ〜く)製作					(1イベント)	200,000円			
・JAさが白石地区		...	Aコープ駐車場 産物サイン塔					(1イベント)	200,000円			
							計 (10イベント)	1,814,860円				
3 事業効果												
基金を有効活用し、白石町の特産品を広く活用・PRして、新たな地域活力を創出できた。												

年度	25	会計	一般会計			単位:千円						
款	6	項	1	目	3	細事業名	農業振興地域整備計画費				所屬	産業課
目 名 称		農業振興費				財源内訳					決算書頁	
目の決算額		75,545				国庫	県費	地方債	その他	一般財源		
決算額		3,791								3,791	95	
(予算額)		(3,791)										
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 3 章		活気と魅力ある豊かなまち【産業の振興】			基本計画 第 1 節		農林水産業の振興		
1 事業概要 農業の振興を図ることが必要な農業振興地域について基礎調査を行い、現在の土地利用状況を十分把握することにより、旧町単位となっている農業振興地域整備計画を、白石町農業振興地域整備計画として一本化し、おおむね今後10年を見通し、情勢の変化に対応した適切な整備計画に変更する。												
2 事業実績 (1)事業実施期間 平成24年度～平成26年度 (2)平成25年度業務内容 基本方針(案)及び土地利用変更(案)作成 農業振興地域整備計画書(案)作成 (参考) 平成24年度業務内容 農用地区域データ作成 農用地区域データと土地マスター・地積図データとのマッチング処理 白地地域データ作成 白地地域データと土地マスターデータとのマッチング処理 現況土地利用図作成 農用地面積集計 平成26年度業務内容 GIS環境設定、データセットアップ												
3 事業効果 優良農地を確保・保全しながら、農業振興のための各種施策を計画的に実施することで本町農業の総合的な振興を図ることができる。 また、統合型GISへ実装することで、農用地管理の効率化が図れる。												

年度	25	会計	一般会計			単位:千円						
款	6	項	1	目	5	細事業名	さかの米・麦・大豆競争力強化対策事業				所 属	産 業 課
目 名 称		米政策対策費										
目の決算額		10,459			財源内訳					決算書頁		
決算額 (予算額)		316 (355)			国庫	県費	地方債	その他	一般財源			
						243			73	96		
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 3 章		活気と魅力ある豊かなまち【産業の振興】			基本計画 第 1 節		農林水産業の振興		

1 事業概要

水田農業の担い手である集落営農組織等の経営安定と競争力のある売れる米・麦・大豆づくりの実現を図るため、低コストで効率的な経営が可能となる施設・機械の導入に対し、助成を行う。

2 事業実績

地区	事業主体	事業内容	能力・事業量	事業費(円)			
				県費	町費	実施主体	計
北有明	新観音集落営農組合	大豆不耕起播種機	2条播き	243,000	73,000	417,950	733,950
	1組織1件			243,000	73,000	417,950	733,950

※補助率
県 1/3
町 1/10

3 事業効果

機械の大型化、共有化による農作業の省力化、低コスト化が可能となり、集落営農組織等の育成を図ることができた。

年度	25	会計	一般会計			単位:千円																								
款	6	項	1	目	5	細事業名	直接支払推進事業				所 属	産 業 課																		
目 名 称		米政策対策費																												
目の 決 算 額		10,459																												
決算額 (予算額)		9,959 (9,959)			国庫	県費	地方債	その他	一般財源	決算書頁 96																				
						8,900			1,059																					
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 3 章		活気と魅力ある豊かなまち【産業の振興】		基本計画 第 1 節		農林水産業の振興																					
1 事業概要																														
農業経営の安定と国内生産力の確保を図り、もって食料自給率の向上と農業の多面的機能を維持するための経営所得安定対策の実施にあたって、事務事業の推進や要件確認などにあたる白石町農業再生協議会に対して必要な経費を助成し、同制度の推進及びこれを円滑に実施するための行政と農業者団体等の連携体制の構築、戦略作物の生産振興や地域農業の振興を図るとともに、耕作放棄地の再生利用、担い手の育成・確保等の取り組みを促進する。																														
2 事業実績																														
・白石町農業再生協議会業務内容																														
経営所得安定対策の普及・推進活動、生産数量目標の設定、申請書類の配布・回収、対象作付面積等の確認																														
農業者の水田情報等のシステム入力、農地集積・規模拡大、集落営農組織の法人化推進、協議会の運営																														
<table><tr><td>区 分</td><td>金 額(千円)</td><td>説 明</td></tr><tr><td>委員報償</td><td>389</td><td>協議会等委員報償費</td></tr><tr><td>事務等経費</td><td>4,925</td><td>消耗品費・印刷製本費・通信運搬費・会議費等・使用料・賃借料・賃金</td></tr><tr><td>委託料</td><td>4,571</td><td>申請書類等の配布、回収・転作確認事務委託</td></tr><tr><td>助成金</td><td>74</td><td>担い手研究会</td></tr><tr><td>合 計</td><td>9,959</td><td></td></tr></table>													区 分	金 額(千円)	説 明	委員報償	389	協議会等委員報償費	事務等経費	4,925	消耗品費・印刷製本費・通信運搬費・会議費等・使用料・賃借料・賃金	委託料	4,571	申請書類等の配布、回収・転作確認事務委託	助成金	74	担い手研究会	合 計	9,959	
区 分	金 額(千円)	説 明																												
委員報償	389	協議会等委員報償費																												
事務等経費	4,925	消耗品費・印刷製本費・通信運搬費・会議費等・使用料・賃借料・賃金																												
委託料	4,571	申請書類等の配布、回収・転作確認事務委託																												
助成金	74	担い手研究会																												
合 計	9,959																													
3 事業効果																														
経営所得安定対策の普及推進を行うことにより、農業者にとって同制度への理解が深まり、生産数量目標の達成を図ることができた。また、農業生産に係るコスト割れを是正することで、農家が安心して農業に取り組むことができ、食料自給率向上を図ることに寄与した。																														

年度	25	会計	一般会計			単位:千円						
款	6	項	1	目	6	細事業名	県産自給飼料増産対策事業補助金				所 属	産 業 課
目 名 称		畜産業費										
目の決算額		5,109			財源内訳						決算書頁	
決算額	3,838				国庫	県費	地方債	その他	一般財源			
					(予算額)	(4,116)						2,951
白石町総合計画 (人と大地がうろおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 3 章		活気と魅力ある豊かなまち【産業の振興】			基本計画 第 1 節		農林水産業の振興		

1 事業概要

- 消費者が求める高品質で、安心・安全な畜産物の生産拡大により、佐賀産畜産物の銘柄を確立するため、効率的な飼料生産・流通体制の整備を図る必要がある。そのために必要な栽培、収穫及び調整用機械の整備に対して助成を行う。
- 事業主体 2戸以上の営農集団及び農業協同組合
- 補助率 県 1/3以内 町 1/10以上 (事業費上限450万円)

2 事業実績

19節 負担金、補助及び交付金

単位:円

事業内容	事業量	事業費	事業費の財源内訳			
			県補助金	町補助金	補助金合計	事業主体
ディスクモ7	1 台	794,850	264,000	80,000	344,000	450,850
ラッピングマシン	1 台	4,101,930	1,367,000	411,000	1,778,000	2,323,930
ロールペーラ	1 台					
ラッピングマシン	1 台	4,158,000	1,320,000	396,000	1,716,000	2,442,000
ロールペーラ	1 台					
合 計	5 台	9,054,780	2,951,000	887,000	3,838,000	5,216,780

3 事業効果

・飼料生産流通体制整備を図るための機械等の経費の一部を補助する事により、安全・安心な畜産物の生産拡大を図り、佐賀牛のブランド確立に資することができた。

年度	25	会計	一般会計			単位:千円							
款	6	項	1	目	2	細事業名	新規就農・経営継承総合支援事業					所屬	産業課
目 名 称		農業総務費											
目の決算額		102,191											
決算額 (予算額)		7,143 (7,155)			財源内訳					決算書頁			
					国庫	県費	地方債	その他	一般財源				
					7,125				18	94			
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 3 章		活気と魅力ある豊かなまち【産業の振興】			基本計画 第 1 節		農林水産業の振興			

1 事業概要

- ・農業従事者の高齢化が急速に進展する中、持続可能な力強い農業を実現するには、青年の新規就農者及び経営継承者を大幅に増加させる必要がある。
新規就農や経営継承をするに当たっては、技術の習得や所得の確保等が課題となっていることから、就農前後の青年就農者に対する給付金の給付、農業法人等の青年就農者の雇用における実践的な研修への助成、高度な経営力・地域リーダーとしての人間力等を養成する農業経営教育機関等に対する支援、就農に関する相談体制の整備を行うことにより、青年の就農意欲の喚起と就農後の定着を図り、青年就農者の大幅な増大を図った。

2 事業実績

- ・事業主体 農業者

区 分		給付期間別対象者数(金額)					
		1年	2年	3年	4年	5年	5年のうち半期
経営 開始型	9 人	0 人	1 人	1 人	2 人	5 人	3 人
	7,125 千円	0 千円	750 千円	750 千円	1,500 千円	4,125 千円	1,875 千円
うち 夫婦	2 人	0 人	0 人	0 人	0 人	2 人	0 人
	1,125 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	1,125 千円	0 千円

※24年度は特例措置として7名分については、給付対象期間より前に給付を行っている。(前倒し給付)

消耗品費 18 千円

3 事業効果

- ・経営の不安定な就農初期段階の青年就農者に対し、就農意欲の喚起と就農後の定着を図ることができた。

年度	25	会計	一般会計			単位:千円						
款	6	項	1	目	3	細事業名	さがの強い園芸農業確立対策事業				所屬	産業課
目 名 称		農業振興費										
目の決算額		75,545			財源内訳					決算書頁		
決算額 (予算額)		62,013 62,013			国庫	県費	地方債	その他	一般財源			
						48,408			13,605	95		
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 3 章		活気と魅力ある豊かなまち【産業の振興】			基本計画 第 1 節		農林水産業の振興		

1 事業概要

農業を取り巻く情勢が大きく変化している中で、「省資源・環境保全型の園芸生産の取組拡大」や、新規園芸農家の育成、集落営農と連携した園芸生産、更には契約取引の拡大などの「新たな園芸生産の取組拡大」などを推進し「さがの強い園芸農業」を確立していくため、省資源・環境保全型の園芸生産の取組拡大や新たな園芸生産の取組拡大に必要な機械・施設等の整備を推進する。

2 事業実績

◆事業実施主体 任意組合、農業協同組合、農業者、農業法人 等

◆補助率 県1/3以内、町1/10以上 ※高機能ハウスの整備促進は、県4/10以内、町1/10以上

※省エネ推奨対策(脱石油・省石油対策)の取組みで県の推奨対策を満たすハウスについては、県1/2以内、町1/10以上

◆取組内容

区分	事業内容	品目名	受益戸数 (戸)	受益面積 (a)	事業量	総事業費 (千円)	財源内訳 (千円)		
							県補助金	町費	その他
施設園芸	脱石油・省石油対応ハウス	きゅうり	2	26	1,320㎡	21,194	8,386	2,120	10,688
	多層被覆装置(2重・3重カーテン)	きゅうり、花き	2	22	2,212㎡	7,329	3,134	720	3,475
	循環扇、多段式サーモ装置、放熱フィン	きゅうり、いちご	4	58	18台、1台、1台	1,358	575	136	647
	ヒートポンプ、光合成促進装置	きゅうり	2	26	2台、1台	4,069	1,588	408	2,073
	猛暑対応ハウス	アスパラガス	6	54	1,818㎡	10,971	4,374	1,098	5,499
	保冷装置	アスパラガス	1	24	1台	430	143	43	244
	園芸ハウスの長寿命化対策	いちご、ぶどう	7	102	10,195㎡	5,189	1,671	503	3,015
露地園芸	播種機	たまねぎ	12	3,120	3台	12,063	4,020	1,207	6,836
	定植機	たまねぎ、キャベツ	76	6,639	16台	26,192	8,709	2,619	14,864
	防除機	たまねぎ	28	6,667	14台	43,816	14,599	4,388	24,829
	除湿乾燥システム	たまねぎ	2	210	1台	1,228	409	123	696
	収穫機	れんこん	1	300	1台	2,400	800	240	1,360
合 計 (事業実施主体数 34)		—	143	17,249	—	136,239	48,408	13,605	74,226
※受益戸数・面積については、のべ数。							62,013		

3 事業効果

本町の農業生産所得は、園芸作物の出来不出来で大きく左右されることから、本事業を推進することによりしろいし農業の発展に努めた。

年度	25	会計	一般会計			単位:千円																							
款	6	項	1	目	3	細事業名	6次産業推進事業			所 属	産 業 課																		
目 名 称		農業振興費																											
目の決算額		75,545			財源内訳					決算書頁																			
決算額 (予算額)		273 (322)			国庫	県費	地方債	その他	一般財源																				
									273	95																			
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 3 章		活気と魅力ある豊かなまち【産業の振興】			基本計画 第 1 節		農林水産業の振興																			
1 事業概要		平成23年3月「地域資源を活用した農林漁業者等による新事業の創出等及び地域の農林水産物の利用促進に関する法律」(以下、「6次産業化・地産地消法」という。)が施行され、農村地域の活性化や食料の自給率向上などを目的に制定されました。本町産業の基軸である農業を持続し、発展させていくためには、農産物の生産に留まらず、加工や販売も併せた総合産業化を目指し、農家所得の向上や地域の活性化を図る。																											
2 事業実績		●6次産業活性化委員会 10月28日設立 年度中2回開催 ●先進地視察研修 11月26日 大分県宇佐市 6次産業活性化委員及び庁内プロジェクト会議メンバー合同 ●商談会参加 1月16日から17日 大阪市 ㈱日本アクセスが主催する商談会へ県普及センターと参加 全国各地で行われている一次産品の付加価値の付け方等研修																											
		<table><tr><td>項 目</td><td>内 容</td><td>決算額</td></tr><tr><td>報償費</td><td>活性化委員報償</td><td>113,400</td></tr><tr><td>旅費</td><td>視察旅費等</td><td>58,080</td></tr><tr><td>需用費</td><td>消耗品費</td><td>21,085</td></tr><tr><td>使用料及び賃借料</td><td>バス借上げ料</td><td>80,000</td></tr><tr><td>合 計</td><td></td><td>272,565</td></tr></table>										項 目	内 容	決算額	報償費	活性化委員報償	113,400	旅費	視察旅費等	58,080	需用費	消耗品費	21,085	使用料及び賃借料	バス借上げ料	80,000	合 計		272,565
項 目	内 容	決算額																											
報償費	活性化委員報償	113,400																											
旅費	視察旅費等	58,080																											
需用費	消耗品費	21,085																											
使用料及び賃借料	バス借上げ料	80,000																											
合 計		272,565																											
3 事業効果		6次産業活性化委員会が設立され、町の6次産業化の推進方針を確立するとともに、一次産業者の事業多角化へ向け寄与することができた。																											

年度	25	会計	一般会計			単位:千円						
款	7	項	1	目	2	細事業名	まちおこし事業補助金				所屬	産業課
目 名 称		観光費				財源内訳					決算書頁	
目 の 決 算 額		10,628										
決算額		5,721				国庫	県費	地方債	その他	一般財源		
(予算額)		(6,200)								5,721	110	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 3 章		活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】			基本計画 第 4 節		新たな地域活力の創出		
1 事業概要												
本事業は、町・農協・漁協・商工会をはじめ婦人連絡協議会・町文化協会・まちおこしグループ等の町内各種団体が連携し、イベント等を開催することによる町のPRはもとより、町民の交流を図り、異業種の交流による新たな個人事業の展開など町及び町民の活性化を目的とする。尚、本事業経費については町、杵藤地区広域圏組合、農協、商工会、町内3漁協の補助金及びその他団体・個人からの協賛金をこれに充てる。												
2 事業実績												
町内各種団体の代表者による白石町まちおこし運営委員会を設立し、町の年間イベントとして春・夏・秋にイベント開催を計画した。また、各イベント開催にあたり、各地域で実行委員会を組織し、町民一体となったイベントを実施した。また、新規にイベントを企画した団体に補助金を交付した。												
しろいし歌垣春まつり ...	H25.04.21	歌垣公園	【集客数】約4,000名	決算額	1,334,485 円							
しろいし夏まつり ...	H25.08.16	ふくどみマイルド公園	【集客数】約8,000名	決算額	2,675,090 円							
しろいしべったんこ祭 ...	H25.11.27	有明スカイパークふれあい郷	【集客数】約12,000名	決算額	3,393,045 円							
まちおこし振興補助金 ...	H26.03.23	ひまわりの種に夢を託して(有明スカイパークふれあい郷)	補助金	200,000 円								
				総事業費	7,602,620 円							
(団体別内訳)												
◇町補助金	5,721,319 円	◇白石漁協	55,367 円									
◇杵藤地区広域市町村圏組合	591,000 円	◇福富漁協	55,367 円	◇白石町商工会	166,100 円							
◇JAさが白石中央支所	166,100 円	◇新有明漁協	55,367 円	◇その他協賛金等	792,000 円							
3 事業効果												
事業目的の推進を図るための白石町まちおこし運営委員会の設立し、春・夏・秋それぞれのイベント開催計画の企画等からの実行委員会の設立を行ったので、民間主導型のまちおこし事業の推進体制が確立されている。また、それぞれのイベントにおいては町内外から参加があり、若い実行委員の参加も増え、町民の交流と町のPRが図られた。												

年度	25	会計	一般会計			単位:千円						
款	7	項	1	目	1	細事業名	まちの元気づくりプロジェクト支援事業				所屬	産業課
目 名 称		商工振興費										
目 の 決 算 額		104,311			財源内訳					決算書頁		
決算額 (予算額)		1,200 (1,200)			国庫	県費	地方債	その他	一般財源			
									1,200	109		
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 3 章		活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】			基本計画 第 4 節		商工業の振興		

1 事業概要

町民の世代間交流・文化・教養等の多様な活動の拠点として開設された町内商店街の空き店舗を有効に活用し、地域の活性化を図るため、白石町商工会が取り組んでいる「まちの元気づくりプロジェクト(商店街再生・改造)」事業に対し、予算の範囲内において補助金を交付し、町民の世代間交流・文化・教養等の多様な活動の拠点として開設された「元気のたまご」を地域コミュニティづくりに貢献させると同時に、商店街の活性化と商工業の振興と地域振興に資する。

2 事業実績

(単位:円)

事業名	事業内容	決算額	補助金	雇用	期間	担当課
まちの元気づくりプロジェクト支援事業	まちの元気づくりサポーター事業 ・何かがおこる金曜市の開催支援 ・商店街情報発信 ・集客イベント、買い物支援、カルチャースクールの開催	2,485,383	1,200,000	1人	4月 ～ 3月	産業課

事業主体:白石町商工会

3 事業効果

平成26年2月には、新「元気のたまご」が町民の交流の場として新装開店した。地域や商店街のコミュニティづくりにつながり、これまでになかった商店街独自のイベントも開催され、これからの進展が期待されている。

年度	25	会計	一般会計			単位:千円						
款	7	項	1	目	1	細事業名	しろいしブランド確立対策事業				所屬	産業課
目 名 称		商工振興費										
目の決算額		104,311				財源内訳					決算書頁	
決算額						国庫	県費	地方債	その他	一般財源		
(予算額)		(7,415 7,527)							1,500	5,915	109	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 3 章		活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】			基本計画 第 4 節		新たな地域活力の創出		

1 事業概要
本町の産業振興及び経営の安定を図るため、農協、商工会、漁協、産物直売所等との連携を図り、商工製品の開発、産地間競争が激しい農・水産物のブランド化に努め、販売促進、有利販売のための施策を講じた。農産物の消費地である福岡や首都圏において、販促等を開催しPRに努めた。また、特産物のブランド化・PRにマスコットキャラクター「しろいしみのりちゃん」活用し、販促グッズやイメージソングを製作し、各種事業を展開した。

2 事業実績

(1) 協議会宣伝活動 …… テーマソング作成・キャラクターグッズ(Tシャツ・シール等)・着ぐるみの作成。
(2) 産物消費宣伝活動 …… 佐賀うまいものフェア(イオン九州大野城SS)白石特産物宣伝。
首都圏での白石フェア開催・白石蓮根フェア・町イチ村イチ2014
(3) 米消費拡大対策事業 …… 歌垣ロードレース、べったんこ祭、小中学校(9校)での消費拡大宣伝活動。
(4) 消費地との交流事業 …… れんこんの穴から未来が見えるIN福岡の開催。JR博多駅前及び福岡市役所前広場
(5) ブランドイメージアップ事業・町内屋外広告塔のリニューアル(3か所)

事業主体 白石町特産物PR推進協議会	○支出	○収入		
	(1)協議会宣伝活動	4,442 千円	・グッズ等売上	973 千円
	(2)産物消費宣伝活動	1,649 千円	・助成金 他	408 千円
	(3)米消費拡大対策事業	657 千円		
	(4)消費地との交流事業	414 千円		
	(5)ブランドイメージアップ事業	1,384 千円	◎支出 — 収入 =	7,415 千円
	(6)その他	250 千円		

3 事業効果
事業目的の推進を図るため白石町特産物PR推進協議会を設立し、町・農協・商工会・漁協、産物直売所との連携を図り、特産物等の消費宣伝活動が推進された。また、特産物PRのためのマスコットキャラクター「しろいしみのりちゃん」の活用により、ブランド力の向上、事業展開の拡大が図られている。

年度	25	会計	一般会計			単位:千円					
款	6	項	1	目	7	細事業名	基幹水利施設ストックマネジメント事業費			所 属	農村整備課
目 名 称		農地費				財源内訳					決算書頁
目 の 決 算 額		645,703				国庫	県費	地方債	その他	一般財源	
決算額		12,280								12,280	99
(予算額)		(12,280)									
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 3 章		活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】			基本計画 第 1 節		農林水産業の振興	
1 事業概要 国営筑後川下流土地改良事業で造成された有明1号～3号までの各排水機場については、食料の安定供給の基盤としての役割のほか、洪水の防止などの公益的機能を担っている重要な施設である。 これらの施設は、耐用年数の経過とともにその機能の低下等が懸念される。このため計画的な保全計画を策定し、コストの最小化や財政負担の平準化を図るストックマネジメントの手法を導入し、施設の状況に応じた計画的な整備、補修を行う。 また、八平第1・八平第2・六府方排水機場についても、計画的に整備・補修を行う。											
2 事業実績 基幹水利施設ストックマネジメント事業負担金 12,280 千円 事業費 61,400千円 (負担割合 国 50% 県 30% 町20%) 【内容】 町内の用排水の基幹的な役割を果たしている基幹水利施設を、計画的に整備し将来的に機能を維持するため、実施計画書に基づき順次整備するもの。 事業主体は県となっており町は負担金を支払う。 有明1号排水機場：平成元年度築造 排水能力 12.3t/s ・電気設備屋内操作盤更新、建屋・外壁除塵機塗装整備、除塵機屋外操作盤更新、自然排水ゲート操作盤更新 有明2号排水機場：昭和58年度築造 排水能力 10.0t/s ・建屋・外壁除塵機塗装整備、除塵機屋外操作盤更新、自然排水ゲート操作盤更新 有明3号排水機場：昭和61年度築造 排水能力 10.0t/s ・電気設備屋内操作盤更新、自家発電エンジン更新、建屋・外壁除塵機塗装整備、除塵機屋外操作盤更新、川表ゲート建屋外壁塗装整備 八平第1排水機場：平成4年度築造 排水能力 2.4t/s ・自家発電エンジン更新、真空ポンプ更新 八平第2排水機場：平成4年度築造 排水能力 3.5t/s ・井戸取水ポンプ更新、真空ポンプ更新、排気電磁弁更新 六府方排水機場：平成3年度築造 排水能力 4t/s ・空気層及び真空制御ボックス整備、真空ポンプ更新、減圧水槽整備											
3 事業効果 計画的な整備、補修を行うことによりライフサイクルコストの低減や施設の長寿命化が見込める。											

年度	25	会計	一般会計			単位:千円					
款	6	項	1	目	7	細事業名	地域農業水利施設ストックマネジメント事業			所屬	農村整備課
目 名 称		農地費				財源内訳					決算書頁
目の決算額		645,703				国庫	県費	地方債	その他	一般財源	
決算額		27,020									98～100
(予算額)		(28,268)					8,680	2,400	1,376	14,564	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 3 章		活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】			基本計画 第 1 節		農林水産業の振興	
1 事業概要											
地盤沈下対策事業、県営圃場整備事業等で造成された農業水利施設は、食料の安定供給の基盤としての役割のほか、洪水の防止などの公益的機能を担っている重要な施設である。											
これらの施設は、耐用年数の経過とともに、今後急速にその機能の低下等が懸念される。既存の施設の有効活用を図りつつ、施設の機能を効率的に保全していくことが求められていることから、コストの最小化や財政負担の平準化を図るためストックマネジメントの手法を導入し施設の状況に応じたきめ細かい対策を講じている。											
地沈水路の制水門などの基幹的な役割を果たしている施設については町が、揚水機・支線水路などについては土地改良区が実施主体となって計画的に整備し、その機能を維持していくこととしている。											
2 事業実績											
需用費(消耗品・燃料費) 28 千円											
工事請負費 13,766 千円 (繰越分)											
【内訳】											
・制水門整備工事 5カ所 (8門) (有) 小松鉄工所 13,765,500 円											
負担金 310千円 (繰越分)											
※ 地域農業水利施設ストックマネジメント事業事務費賦課金											
佐賀県土地改良事業団体連合会 (補助対象事業費 12,400千円の2.5%)											
補助金 6,916 千円											
※ 白石土地改良区が行う事業に対する補助 (補助対象事業費 46,110千円の15%)											
6,000 千円 (繰越分)											
※ 白石土地改良区が行う事業に対する補助 (補助対象事業費 40,000千円の15%)											
3 事業効果											
土地改良施設等の劣化状況に応じた、計画的な更新や予防的な保全対策を行うことができた。											

年度	25	会計	一般会計			単位:千円					
款	6	項	1	目	7	細事業名	農業体質強化基盤整備促進事業			所 属	農村整備課
目 名 称		農地費				財源内訳					決算書頁
目 の 決 算 額		645,703				国庫	県費	地方債	その他	一般財源	
決算額		65,405				34,815		22,200	6,806	1,584	98・99
(予算額)		(102,200)									
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 3 章		活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】			基本計画 第 1 節		農林水産業の振興	
1 事業概要											
【平成24年度からの繰越事業】											
平成24年度国の予備費対応による繰越事業により、地域の幹線用排水路・農道等の整備・更新を行う。											
2 事業実績											
委託費 3,864 千円											
【内訳】 ・地沈59号水路測量・設計業務委託 佐賀県土地改良事業団体連合会 1,470,000円											
・牛間田地区水路整備調査・検討業務委託 佐賀県土地改良事業団体連合会 451,500円											
農道白石西3-33号線橋梁調査設計業務委託 (株)トップコンサルタント武雄支店 1,942,500円											
使用料及び賃借料 1,890 千円 残土仮置き場											
工事請負費 59,651 千円											
【内訳】 ・地沈59号水路整備工事 L=1,521m 野中建設 (株) 49,654,500 円											
・牛間田地区水路整備工事 L=49m (有)倉持建設 9,996,000 円											
3 事業効果											
水路・農道等を整備補修することにより、施設の機能を十分に発揮することができる。											

年度	25	会計	一般会計			単位:千円					
款	6	項	1	目	7	細事業名	県営地域水田農業支援緊急整備事業費			所属	農村整備課
目 名 称		農地費				財源内訳					決算書頁
目 の 決 算 額		645,703				国庫	県費	地方債	その他	一般財源	
決算額		1,594							880	714	98・99
(予算額)		(2,260)									
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 3 章		活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】			基本計画 第 1 節		農林水産業の振興	
1 事業概要											
白石地区では、昭和52年頃から県営圃場整備事業が行われ、管内全ての地区が完了し、米を主体に玉葱・麦など土地利用型作物が振興されてきた。しかしながら、事業完了後20年以上を経過した農地では、暗渠排水のモミ殻の腐食、不等沈下などによって、排水不良の圃場が見受けられるようになってきている。このことから緊急的に暗渠排水施設整備事業を実施し、水田の排水不良箇所を解消し農地の生産性の向上と担い手農家の経営規模拡大を支援した。											
2 事業実績											
地域水田農業支援緊急整備事業(緊急整備型) コルゲート管φ50mm 被覆材ボラ土 標準 3本/30a h=60cm											
県営地域水田農業支援緊急整備事業に対する市町村負担金											
負担割合:国 50% 県 27.5% 町10% 受益者 12.5%											
白石地区 暗渠排水整備 304.2ha (全体1,603ha)											
事業費 7,038千円 負担金 1,584千円											
◎県営地域水田農業支援緊急整備事業費負担金 1,584千円 (町 704千円 : 地元 880千円)											
◎消耗品費 10千円											
3 事業効果											
暗渠排水施設整備によって、水田の排水不良が解消され担い手への農地の集積と連担性が高められた。											

年度	25	会計	一般会計			単位:千円					
款	6	項	1	目	7	細事業名	県営地域水田農業再編緊急整備事業費			所屬	農村整備課
目 名 称		農地費									
目の決算額		645,703			財源内訳					決算書頁	
決算額 (予算額)		28,466 (28,472)			国庫	県費	地方債	その他	一般財源		
						3,322		20,250	4,894	98・99	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 3 章		活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】			基本計画 第 1 節		農林水産業の振興	
1 事業概要											
白石地区では、昭和52年頃から県営圃場整備事業が行われ、管内全ての地区が完了し、米を主体に玉葱・麦など土地利用型作物が振興されてきた。しかしながら、事業完了後20年以上を経過した農地では、暗渠排水のモミ穀の腐食、不等沈下などによって、排水不良の圃場が見受けられるようになってきている。 このことから緊急的に暗渠排水施設整備事業を実施し、水田の排水不良箇所を解消し農地の生産性の向上と担い手農家の経営規模拡大を支援した。											
2 事業実績											
地域水田農業再編緊急整備事業(緊急整備型) コルゲート管φ50mm 被覆材ボラ土 標準 3本/30a h=60cm											
県営地域水田農業再編緊急整備事業に対する市町村負担金											
負担割合:国 55% 県 27.5% 町 5% 受益者 12.5%											
杵島南部地区 暗渠排水整備 229.4ha (全体1,160ha)											
事業費 162,000千円 負担金 28,350千円											
◎県営地域水田農業再編緊急整備事業費負担金 28,350千円(町 8,100千円 : 地元 20,250千円) ※町負担分については、県費(佐賀県JR長崎本線沿線地域特別助成金)を充当											
◎報償費 108千円 36人*3,000円 推進協議会委員報償費											
◎消耗品費 8千円											
3 事業効果											
暗渠排水施設整備によって、水田の排水不良が解消され担い手への農地の集積と連担性が高められた。											

町負担分 8,100千円の内、
 H25年度に 3,322千円充当
 H26年度繰越分へ 4,778千円充当
 (助成金ベース)

単位：千円

年度	25	会計	一般会計									
款	6	項	1	目	7	細事業名		農地・水保全管理支払交付金事業 共同活動支援事業			所属	農村整備課
目 名 称			農地費				財源内訳					
目の決算額			645,703				国庫	県費	地方債	その他	一般財源	決算書頁
決算額 (予算額)			43,611 (43,617)					1,363			42,248	98・100
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 3 章		活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】			基本計画 第 1 節		農林水産業の振興		

1 事業概要

近年、農地・農業用水等の資源の適切な保全管理が、高齢化や混住化等により困難になってきていること、ゆとりや安らぎといった国民の価値観の変化への対応が必要なこと、農業生産全体の在り方を環境保全を重視したものに転換していくことが求められています。

このようなことから地域において農地・水・環境の良好な保全と質的向上を図るため、農地・農業用水等の保全向上に関する地域ぐるみでの効果の高い共同活動について支援を行った。

2 事業実績

地域ぐるみで共同の活動組織をつくり、事業計画を策定して、農地・水・環境の良好な保全と質的向上を図るため、農地・農道・農業用水等の保全向上に関する効果の高い共同活動の取り組みについて支援を行った。

農地・水保全管理支払交付金事業 共同活動支援事業補助金 42,231千円

負担割合：国50% 県25% 町25%

66組織

対象農地面積		事業費	町負担金
田	4,943ha	168,925,150円	42,231,321円
畑	147ha		

【支援単価】

※農地・水交付金事業の取組 5年未満の組織

田 4,400円/10a ・ 畑 2,800円/10a

※農地・水交付金事業の取組 5年以上及び向上活動を
取組んでいる組織

田 3,300円/10a ・ 畑 2,100円/10a

農地・水保全管理支払交付金事業 推進事務費 1,380 千円

【内訳】

消耗品費 773,078 円

燃料費 194,250 円

光熱水費 412,000 円

3 事業効果

農業者のみならず地域住民等の多様な主体が参画する活動組織が形成され、また、農地、農道、農業用水等の保全管理が充実することによって、地域の環境保全の向上が図られた。

年度	25	会計	一般会計			単位:千円																		
款	6	項	1	目	7	細事業名	農地・水保全管理支払交付金事業 向上活動支援事業				所 属	農村整備課												
目 名 称		農地費			財源内訳					決算書頁														
目の 決 算 額		645,703			国庫	県費	地方債	その他	一般財源															
決算額		44,365							44,365	100														
(予算額)		(44,389)																						
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 3 章		活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】			基本計画 第 1 節		農林水産業の振興														
1 事業概要																								
地域において農地・水・環境の良好な保全と質的向上を図るため、農地・農業用水等の保全向上に関する地域ぐるみでの効果の高い共同活動に対する支援と併せ老朽化が進む農地周りの水路・農道等の長寿命化のための補修・更新等を行う組織に対し支援を行った。																								
2 事業実績																								
地域ぐるみで共同の活動組織をつくり、事業計画を策定して、農地・水・環境の良好な保全と質的向上を図るため、農地・農道・農業用水等の保全向上に関する効果の高い共同活動の取り組みについて支援を行った。																								
※活動組織 48組織																								
農地・水保全管理支払交付金事業 向上活動支援事業補助金 44,365 千円 負担割合：国50% 県25% 町25%																								
<table><tr><td colspan="2">支援単価</td><td>対象農地面積</td><td>事業費</td><td>町負担金</td></tr><tr><td>田</td><td>4,400円/10a</td><td>3,976ha</td><td rowspan="2">177,460,240 円</td><td rowspan="2">44,365,060 円</td></tr><tr><td>畑</td><td>2,000円/10a</td><td>124ha</td></tr></table>												支援単価		対象農地面積	事業費	町負担金	田	4,400円/10a	3,976ha	177,460,240 円	44,365,060 円	畑	2,000円/10a	124ha
支援単価		対象農地面積	事業費	町負担金																				
田	4,400円/10a	3,976ha	177,460,240 円	44,365,060 円																				
畑	2,000円/10a	124ha																						
3 事業効果																								
農業者のみならず地域住民等の多様な主体が参画する活動組織が形成され、また、農地、農道、農業用水等の保全管理が充実することによって、地域の環境保全の向上が図られた。																								

年度	25	会計	一般会計			単位:千円						
款	6	項	1	目	7	細事業名	農業基盤整備促進事業				所属	農村整備課
目 名 称			農地費			財源内訳						決算書頁
目 の 決 算 額			645,703			国庫	県費	地方債	その他	一般財源		
決算額			107,824			58,124		25,200	7,601	16,899	98~100	
(予算額)			(236,403)									
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 3 章		活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】			基本計画 第 1 節		農林水産業の振興		
1 事業概要 農道・水路等を適切に維持管理し、その機能を十分に発揮させ農業の振興と農村環境の保全を図るため、平成24年度からの繰越事業と併せて幹線用排水路及び農道の整備補修工事を行った。 また、3月の国の補正予算対応により町内未舗装農道の舗装工事及び新拓地区の塩分対策のための排水ポンプ設置工事を平成26年度への繰越事業として行う。												
2 事業実績												
需用費		消耗品費 43 千円										
委託料		4,652 千円										
【内訳】		福富八平1・2号農作業道地質調査業務委託 新栄地研 (株) 714,000 円 地沈58号水路測量・設計業務委託(繰越分) 佐賀県土地改良事業団体連合会 1,449,000 円 農道福富北部19号線地質調査業務委託(繰越分) 新栄地研 (株) 210,000 円 農道福富北部19号線測量業務委託(繰越分) (株) 親和コンサルタント 西部支店 2,278,500 円										
工事請負費		101,126 千円										
【内訳】		農道八平1号農作業道舗装工事 L=1,252m W=4.0m (株) 日出島建設 17,671,500 円 農道八平2号農作業道舗装工事 L=1,246m W=4.0m 富士建設 (株) 17,724,000 円 地沈58号水路整備工事(繰越分) L=1,512m (株) 日出島建設 53,602,500 円 新明地区水門省力化補助装置設置工事(繰越分) 1ヶ所3基 (株) 協和製作所 787,500 円 農道福富北部19号線道路改良工事(繰越分) L=241m W=3.6m (株) ヨシオカ 11,340,000 円										
補償、補填及び賠償金		2,003 千円										
【内訳】		用地補償 1,308,438 円 電柱・パイプライン移転補償等 695,053 円										
3 事業効果												
水路・農道等を整備補修することにより、施設の機能を十分に発揮することができる。												
【平成26年度への繰越事業費内訳】												
委託料		3,000 千円										
工事費		119,000 千円										
合 計		122,000 千円										
事業内容												
・町内未舗装農道の舗装工事		L=2.1km										
・新拓地区の排水ポンプ設置工事		3ヶ所										

年度	25	会計	一般会計			単位:千円																				
款	6	項	3	目	1	細事業名	漁業環境保全事業費			所属	農村整備課															
目 名 称		水産振興費				財源内訳					決算書頁															
目 の 決 算 額		40,370				国庫	県費	地方債	その他	一般財源																
決 算 額		4,750								4,750	107															
(予 算 額)		(4,750)																								
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 5 章		活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】			基本計画 第 1 節		農林水産業の振興																
1.事業概要 近年海況の変化により、白石干拓前に赤潮が頻発し、海苔養殖に多大な被害をもたらし、またアサリ貝、姥貝等の貝類も壊滅状態に陥っている。このようなことから総合的な漁業環境改善のため浚渫・海底耕耘事業に係る機械の導入経費等に補助を行った。 2.事業実績 ◆事業内容 漁業者団体が自ら実施する浚渫、海底耕耘事業に係る機械の導入経費及び作業経費に対する補助 ◆事業場所 新有明漁港、住ノ江漁港及び町内3支所に関する漁業施設及び漁場海域 ◆事業期間 平成25年度 ◆事業主体 杵島地区漁業連絡協議会(佐賀県有明海漁業協同組合に属する町内3支所で組織する団体) ◆事業費(実績) <table border="1"> <thead> <tr> <th>項 目</th> <th>内 容</th> <th>金 額(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>浚渫船</td> <td>中古船ディーゼルエンジン 3隻</td> <td>2,387,500</td> </tr> <tr> <td>海底耕耘</td> <td>ローター製作、修繕 6機</td> <td>1,188,000</td> </tr> <tr> <td>作業経費</td> <td>海底耕耘作業</td> <td>1,440,000</td> </tr> <tr> <td>事業費合計</td> <td></td> <td>5,015,000</td> </tr> </tbody> </table> ◆補助率 事業費の95/100以内 ◆総事業費実績 5,015,500円 ◆補助金額 5,015,500円×95/100≒4,750千円 ●負担金補助及び交付金 漁業環境保全事業費補助金 4,750千円 3.事業効果 この事業により、漁業者自らが海況改善に取り組むことで意識の醸成及び環境の変化に速やかに対処することができた。また、漁港及び漁業施設においては、日頃の漁業者による機能維持管理によって施設機能の延命化が図られることが将来においても期待できる。												項 目	内 容	金 額(円)	浚渫船	中古船ディーゼルエンジン 3隻	2,387,500	海底耕耘	ローター製作、修繕 6機	1,188,000	作業経費	海底耕耘作業	1,440,000	事業費合計		5,015,000
項 目	内 容	金 額(円)																								
浚渫船	中古船ディーゼルエンジン 3隻	2,387,500																								
海底耕耘	ローター製作、修繕 6機	1,188,000																								
作業経費	海底耕耘作業	1,440,000																								
事業費合計		5,015,000																								

年度	25	会計	一般会計			単位:千円					
款	6	項	3	目	1	細事業名	海苔養殖緊急対策事業費			所属	農村整備課
目 名 称	水産振興費										
目 の 決 算 額	40,370					財源内訳					
決 算 額	5,650					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	決算書頁
(予 算 額)						(5,650)					
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 5 章			活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】			基本計画 第 1 節		
									農林水産業の振興		

1.事業概要

有明海沿岸の中部から西南部地区においては、1月上旬に発生した赤潮に加え、新たな別のプランクトンによる赤潮も確認され、栄養塩が著しく減少し、一部地域では色落ちが極度に進行している状況にあった。こうした中2月上旬には、新たに大型珪藻が県内全域で増加傾向となった為に、栄養塩の減少に拍車がかかり多量の施肥をしなければならない状況となった。このため、例年になく漁業者の肥料経費の負担が増大する状況を踏まえ、その緊急対策として施肥費用に対し補助を行った。

2.事業実績

◆事業内容
白石町内3支所(白石・新有明・福富)の施肥の実績に対する補助

◆事業費
 $141,275\text{kg} \times 120\text{円/kg} = 16,953,000\text{円}$ (税抜き)

◆補助率
事業費の1/3以内

◆補助金額
 $16,953,000\text{円} \times 1/3 \approx 5,650\text{千円}$

●負担金補助及び交付金
海苔養殖緊急対策事業費補助金 5,650千円

3.事業効果

海苔の栄養塩不足に対処する施肥費用の一部を補助して経費の負担を軽減することにより、漁家経営の安定と水産業の振興が図られた。

□施肥実績 単位:kg

納入日	白石	新有明	福富町	合計
1月	23,650	28,100	6,475	58,225
2月	23,950	35,975	23,125	83,050
合計	47,600	64,075	29,600	141,275

□施肥実績 (120円/kg:税抜き) 単位:円

金額	白石	新有明	福富町	合計
	5,712,000	7,689,000	3,552,000	16,953,000

年度	25	会計	一 般 会 計			単位:千円						
款	6	項	3	目	3	細事業名	漁港整備事業費(新有明漁港)				所 属	農村整備課
目 名 称												
漁港整備事業費												
目の決算額					463,263	財源内訳					決算書頁	
						国庫	県費	地方債	その他	一般財源		
決 算 額					463,263						107・108	
(予 算 額)					(698,419)	226,328	107,296	78,000	1,890	49,749		
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 3 章		活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】			基本計画 第 1 節		農林水産業の振興		

1. 事業概要
資源管理型漁業・つくり育てる漁業等への支援、安全で快適な漁業地域の形成を図るため、漁業施設の集約化や経営の協業化等の漁業情勢に対応でき、安全性・機能性・快適性等の就労環境や観光漁業・海洋性レクリエーションなど総合的に配慮した『白石地域水産業の拠点』としての漁港整備を行った。

2. 事業実績 (補助対象分)

区 分	全体計画	25年度まで	25年度内訳
総 事 業 費	5,804,328千円	(精算累計額) 5,521,328千円	事業費 685,602,200 円 (精算額) 452,656,200 円 ①24年度繰越額 314,102,200 円 ②25年度事業費 371,500,000 円 ③25年度精算額 138,554,000 円 ④翌年度繰越額 232,946,000 円
事業年度	平成14年度～26年度(予定)		
外郭施設(防波堤)	860m	860m	・ジャケット運搬(有明側)
係留施設(物揚場)	460m	460m	
係留施設(物揚棧橋)	90m	90m	・棧橋改築工事(防波堤・道路・駐車場一体型)
係留施設(浮桟橋)	460m	460m	(有明側)
係留施設(係船杭)	92本	92本	
水域施設(泊地浚渫)	36,000㎡	27,000㎡	・輸送用道路整備(橋梁下部)
輸送施設(道路)	3,092m	2,737m	
輸送施設(駐車場)	150m	150m	・漁港施設用地買収
作業施設用地等	82,360㎡	82,367㎡	

□平成25年度補助事業 【第3期棧橋整備分】

- ◆棧橋施設7号工事(ジャケット制作 防波堤・道路・駐車場一体型)(継続事業)
◆棧橋施設8号工事(棧橋工 防波堤・道路・駐車場一体型)(継続事業)
【陸側分】
◆道路整備(6号輸送用道路) 施工延長 L=58m、橋梁改築 橋長25m
◆漁港施設用地購入
(大字新拓140番地ほか20筆、用地提供者21名、買収総面積27,007㎡)

■歳入

費 目	予算現額(円)	収入済額(円)	翌年度繰越額(円)
農林水産業費国庫補助金	185,750,000	69,277,000	116,473,000
〃 (繰越分)	157,051,100	157,051,100	
農林水産業費県補助金	69,807,000	28,770,680	41,036,320
〃 (繰越分)	78,525,550	78,525,550	

●費目別内訳

費 目	予算現額	決算額	翌年度繰越額	摘 要
旅 費	176,000	166,880		出来高検査(北九州)、漁港事業計画ヒアリング(東京)他
需用費	1,296,000	1,164,721		消耗品費・燃料費・印刷製本費
役務費	11,000	10,500		作業船在港情報システム平成25年度情報提供料
委託料	10,800,000	1,963,500	8,836,500	泊地浚渫測量設計業務、水底土砂分析業務、浮桟橋付属設備実施設計業務
使用料及び賃借料	1,021,000	1,014,135		事務機器リース料(プリンター・複写システム)・公用車リース料
工事請負費(運次繰越含む)	642,805,600	419,683,514	223,122,086	下記内訳のとおり
公有財産購入費	37,810,000	37,809,800	200	養殖用作業施設用地購入
補償、補填及び賠償金	4,500,000	1,449,958	3,050,042	電柱仮設移転補償
合 計	698,419,600	463,263,008	235,008,828	

●工事請負費内訳

工 事 名	予算現額(円)	決算額(円)	翌年度繰越額(円)	請 負 費 者	摘 要
(新有明工第21号)新有明漁港地域水産物供給基盤整備事業6号輸送用道路改築工事	(現年分)	28,822,500	77,427,900	富士建設㈱	橋梁改築工、取付護岸改修、道路舗装工
(新有明工第19号)新有明漁港水産産基盤整備事業棧橋施設7号工事	321,390,000	47,636,300		日鉄トビーブリッジ㈱	ジャケット製作工(防波堤・道路・駐車場一体型)
(新有明工第20号)新有明漁港水産産基盤整備事業棧橋施設8号工事	(運次繰越分)	335,029,800		富士・荒木JV	棧橋改築工(防波堤・道路・駐車場一体型)新明側
新有明漁港浮桟橋修繕工事 他単独工事3件	321,415,600	8,194,914		ヤンマー船用システム㈱ 他	浮桟橋修繕、安全施設設置
未発注工事(繰越分)			145,694,186		泊地浚渫工、6号、7号輸送用道路改良工
合 計	642,805,600	419,683,514	223,122,086		

3. 事業効果 安全で快適な漁業地域の形成及び漁業経営の向上が図られた。

年度	25	会計	一般会計			単位:千円							
款	8	項	2	目	4	細事業名	橋りょう長寿命化事業				所属	土木管理課	
目 名 称			橋りょう維持費										
目の決算額			9,240			財源内訳					決算書頁		
決算額			9,240			国庫	県費	地方債	その他	一般財源			
(予算額)			(70,240)			5,544				3,696	115		
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 1 章		ゆとりある快適な住みよいまち【町の基盤整備】				基本計画 第 3 節		体系的な交通網の整備・充実		
1 事業概要 牛間田橋他4橋の損傷劣化の原因や進行状況等を把握し、補修設計に向けて必要な基礎データを収集する。これによって、適切な補修工法を選定し、効果的な維持管理に向けた補修設計を行う。													
2 事業実績													
13 委 託 料		9,240,000 円		社会資本総合交付金事業 橋梁詳細調査・補修設計業務委託 橋梁の詳細調査及び調査結果に基づく補修工事の設計 牛間田橋他4橋									
		9,240,000 円											
***** 明許繰越 *****													
15 工事請負費		59,000 千円											
22 補償、補填 及び賠償金		2,000 千円											
		61,000 千円		平成26年度へ明許繰越									
3 事業効果 町が管理する橋梁の補修工事設計に必要な工法・数量等の把握ができた。													

年度	25	会計	一般会計			単位:千円																																																																	
款	8	項	6	目	1	細事業名	住宅リフォーム緊急助成事業			所 属	土木管理課																																																												
目 名 称		住宅総務費				財源内訳					決算書頁																																																												
目 の 決 算 額		13,513				国庫	県費	地方債	その他	一般財源																																																													
決算額		13,102					13,101			1	119																																																												
(予算額)		(13,141)																																																																					
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 章		ゆとりある快適な住みよいまち【町の基盤整備】			基本計画 第 1 節		生活基盤の充実																																																													
1 事業概要																																																																							
佐賀県において、地域経済の活性化及び住宅のエコハウス化やUD化などを促進することを目的として、住宅リフォームに対する助成制度が創設されていた。これに伴い、住宅の修繕・模様替え等に対して助成を行うことで、リフォームの促進とその環境整備をし、地域経済の活性化を図った。																																																																							
2 事業実績																																																																							
<table><tr><th>節</th><th>予算額</th><th>決算額</th><th colspan="9">内容説明</th></tr><tr><td>11 需用費</td><td>655</td><td>646</td><td colspan="9">事務用消耗品費 645,977円</td></tr><tr><td>13 委託料</td><td>186</td><td>186</td><td colspan="9">工事検査委託料 186,000円</td></tr><tr><td>19 負担金補助及び交付金</td><td>12,300</td><td>12,270</td><td colspan="9">住宅リフォーム緊急助成事業助成金(62件分) 12,270,000円</td></tr><tr><td>合計</td><td>13,141</td><td>13,102</td><td colspan="9"></td></tr></table>												節	予算額	決算額	内容説明									11 需用費	655	646	事務用消耗品費 645,977円									13 委託料	186	186	工事検査委託料 186,000円									19 負担金補助及び交付金	12,300	12,270	住宅リフォーム緊急助成事業助成金(62件分) 12,270,000円									合計	13,141	13,102									
節	予算額	決算額	内容説明																																																																				
11 需用費	655	646	事務用消耗品費 645,977円																																																																				
13 委託料	186	186	工事検査委託料 186,000円																																																																				
19 負担金補助及び交付金	12,300	12,270	住宅リフォーム緊急助成事業助成金(62件分) 12,270,000円																																																																				
合計	13,141	13,102																																																																					
3 事業効果																																																																							
エコハウス、UD化などのリフォームを促進することにより、住宅性能及び住環境の向上が図られ、また、地域の工務店などの仕事を増やし、地域経済の活性・循環が図られた。																																																																							

年度	25	会計	一般会計			単位:千円						
款	8	項	6	目	3	細事業名	町営住宅建設事業				所屬	土木管理課
目 名 称		住宅建設費				財源内訳					決算書頁	
目の決算額		18,046				国庫	県費	地方債	その他	一般財源		
決算額		18,046				6,275			10,000	1,771	120	
(予算額)		(18,789)										
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 章		ゆとりある快適な住みよいまち【町の基盤整備】			基本計画 第 1 節		生活基盤の充実		
1 事業概要 老朽化により居住性や安全性が低下している町営住宅の建て替えを行い、町営住宅の適正な管理を図った。 なお、建替対象住宅については、狭小で老朽化が著しい住ノ江栄町住宅及び寿町住宅を非現地建替として整備し、両住宅の解体と移転補償を行った。												
2 事業実績 町営住宅解体工事 解体対象住宅：住ノ江栄町住宅 木造平屋 10戸分、住ノ江寿町住宅 簡易平屋 8戸分 移転賠償費 住ノ江栄町住宅及び寿町住宅の入居者の移転補償												
節		予算額	決算額	内容説明								
11需用費		50	33	事務用消耗品費 33,000円								
15工事請負費		17,000	16,275	町営住宅解体工事 16,275,000円								
22補償、補填及び賠償		1,739	1,738	入居者移転費補償 1,738,100円								
合計		18,789	18,046									
3 事業効果 老朽化により居住性や安全性が低下している町営住宅の建て替えを行い、町営住宅の適正な管理を図った。												

年度	25	会計	一般会計			単位:千円								
款	8	項	2	目	2	細事業名	社会資本整備総合交付金事業			所属	建設課			
目 名 称					財源内訳							決算書頁		
目の決算額					334,517									
決算額		161,971			国庫	県費	地方債	その他	一般財源	114・115				
(予算額)		(192,858)			94,789		63,000		4,182					
白石町総合計画 (人と大地がうろおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 1 章		ゆとりある快適な住みよいまち【町の基盤整備】			基本計画 第 3 節		体系的な交通網の整備・充実				
1 事業概要														
社会資本整備総合交付金事業にて取り組む4路線は、町の中心部あるいは、小学、中学及び高校のスクールゾーンで主要な道路となっている。														
いずれの路線も道路が狭小で歩道は無く路肩を通っている状況である。新しく歩道を設置することにより、児童・生徒をはじめとする道路利用者の安全を確保し人に優しい交通環境の整備を図る。														
2 事業実績														
単位:千円														
区 分		金 額		区 分		金 額		単位:千円						
11 需用費		676		16 原材料費		934								
13 委託料		9,841		17 公有財産購入費		5,490								
15 工事請負費		130,626		22 補償補填及び賠償金		14,404								
				計		161,971								
単位:千円														
路 線 名		測量試験費	本工事費	原材料費	土地購入費	移転補償費	事務費	合計	主な事業内容					
町道中郷揚田線(今泉工区)		131	7,975	0	0	1,004	0	9,110	・施工延長L=50.0m、舗装工A=584.6㎡、L型擁壁布設L=28.0m、側溝布設L=50.5m					
町道中郷揚田線(福田工区)		8,284	0	0	2,628	4,448	0	15,360	・路線測量L=440m、函渠拡幅詳細設計2箇所、地質調査1式、補償算定1式					
町道六府方南方線(第2期)		234	51,532	0	2,862	8,207	0	62,835	・施工延長L=394m、舗装工A=3,064㎡、L型擁壁布設L=212.0m、側溝布設L=214.5m					
町道秀村線		893	45,502	79	0	242	0	46,716	・施工延長L=368.8m、舗装工A=3,267㎡、L型擁壁布設L=208.2m、函渠継足し工1箇所					
町道北川廿治線		299	25,617	855	0	503	0	27,274	・施工延長L=154m、L型擁壁布設L=110.0m、函渠継足し1箇所、函渠新設1箇所					
事務費							676	676	・需用費(消耗品費、光熱水費)					
計		9,841	130,626	934	5,490	14,404	676	161,971						
H25年度(繰越)町道中郷揚田線(福田工区)		0	15,000	0	0	0	0	15,000	・道路改良工(表層工含む)L=93.3m					
H25年度(繰越)町道秀村線(3工区)道路改良工事		0	7,500	0	0	0	0	7,500	・道路改良工(表層工含む)L=107.6m					
計		0	22,500	0	0	0	0	22,500						
※22,500千円を平成26年度へ繰越														
3 事業効果														
新町中心部のアクセス道路が整備されることにより道路利用者が安心して通行できる。														
また、通学路や国県道に接続する町道の歩道拡幅整備を行う事により、児童、生徒の安全が確保がされ、道路の利便性が向上する。														

[illegible]

年度	25	会計	一般会計			単位:千円					
款	8	項	2	目	2	細事業名	道路新設改良費			所属	建設課
目 名 称		道路新設改良費									
目の決算額		334,517			財源内訳					決算書頁	
決算額		28,543			国庫	県費	地方債	その他	一般財源		
(予算額)		(30,309)					25,500		3,043	114・115	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 1 章		ゆとりある快適な住みよいまち【町の基盤整備】			基本計画 第 3 節		体系的な交通網の整備・充実	
1 事業概要											
市町村合併により旧町間や公共施設を結ぶ町道の総合的な道路ネットワークの整備が急務である。これらの町道の改良工事を新町建設計画や合併支援道路整備計画との整合性を取りながら、年次施工することにより、安心・安全な道路網の整備とゆとりある生活基盤の確保を図った。											
2 事業実績											
現年度	11節:消耗品費	33 千円	15節:工事請負費	24,993 千円	平成24年度繰越明許費						
	12節:役務費	5 千円	16節:原材料費	115 千円							
	13節:委託料	388 千円	17節:公有財産購入費	1,286 千円	15節:工事請負費	13,038 千円					
	14節:使用料及び賃借料	581 千円	22節:補償補填及び賠償金	1,142 千円							
	合 計			28,543 千円	合 計		13,038 千円				
現年度 単位:千円											
路 線 名 等		本工事費	委託料	土地購入費	移転補償費	事務費等	計	主 な 事 業 内 容			
町道白石13号線(新村線)		24,606		933	64		25,603	道路改良工事 L=279.2m、W=6.5m			
町道六府方南方線		387			19		406	用水施設設置工事、立木補償			
町道下饗具線			73				73	用地測量業務委託			
町道神辺線			315		645		960	家屋事後調査業務委託、家屋事業損失補償			
町道公園北線					414		414	用水ポンプ場ドア移設			
町道古賀辺田線				353			353	用地買収A=121.36㎡			
事務需用費						33	33	事務用消耗品			
事務役務費						5	5	通信運搬費			
事務使用料及び賃借料						581	581	積算システムリース料			
事務原材料費						115	115	函渠用資材代			
合 計		24,993	388	1,286	1,142	734	28,543				
平成24年度繰越明許費											
工 事 名		本工事費	委託料	土地購入費	移転補償費	事務費等	計	主 な 事 業 内 容			
町道公園北線道路改良工事(2工区)		6,917					6,917	一部繰越 道路改良工事L=268.2m			
町道公園北線道路改良工事(2工区)		6,121					6,121	全部繰越 L=11.0m、函渠拡幅			
合 計		13,038	0	0	0	0	13,038				
3 事業効果											
上記事業を行うことにより、地域住民の交通安全の確保及び利便性向上が図られる。											

年度	25	会計	一般会計			単位:千円						
款	8	項	2	目	3	細事業名	交通安全施設費				所 属	建設課
目 名 称		交通安全施設費										
目 の 決 算 額		6,299			財源内訳					決算書頁		
決算額 (予算額)		6,299 (6,300)			国庫	県費	地方債	その他	一般財源			
									6,299	115		
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 1 章		ゆとりある快適な住みよいまち【町の基盤整備】		基本計画 第 3 節		体系的な交通網の整備・充実			

1 事業概要

見通しの悪い交差点やカーブのある公道などに対し、車両交通の安全確認や安全確保のため、カーブミラー、ガードレール等の交通安全施設の設置を行った。

2 事業実績

15節：工事請負費

單位：千元

工 事 名	工 事 費	主 な 工 事 内 容
交通安全施設整備1号工事	3,474	区画線(2,676.3m)、道路反射鏡(5基)、視線誘導標(37箇所)、ガードレール(27.2m)
交通安全施設整備2号工事	2,825	区画線(3,262.0m)、道路反射鏡(4基)、視線誘導標(19箇所)、ガードレール(44.0m)
合 計	6,299	

3 事業効果

町民のニーズに応えるべく、交通事故の抑止や交通の円滑化の向上が図られる。

年度	25	会計	一般会計			単位:千円					
款	8	項	5	目	2	細事業名	白石中央公園多目的運動広場トイレ新築事業			所属	建設課
目 名 称		公園費				財源内訳					決算書頁
目の決算額		54,360				国庫	県費	地方債	その他	一般財源	
決算額		41,292								41,292	117・118
(予算額)		(41,796)									
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 1 章		ゆとりある快適な住みよいまち【町の基盤整備】			基本計画 第 1 節		生活基盤の充実	
1 事業概要											
白石町特定環境公共下水道事業の供用開始に併せて、白石中央公園多目的広場(白石町総合運動場)に2箇所のトイレを新築する。											
2 事業実績											
単位:千円											
区 分		金 額		主な事業内容							
11 需用費		45		建築確認申請・完了時手数料							
13 委託料		1,053		施工監理委託料							
15 工事請負費		40,194		南側トイレA=37.23㎡(男子:小便器4個、大便器2個、女子:大便器4個[子供用小便器1個]、多目的トイレ1箇所) 北側トイレA=31.75㎡(男子:小便器3個、大便器2個、女子:大便器2個[子供用小便器1個]、多目的トイレ1箇所)							
計		41,292									
3 事業効果											
平成22年度に整備した白石中央公園多目的運動広場は、事業費及びその後の下水道整備計画によりトイレを建築できずにいたが、建築することにより町民の施設利用に不便をきたすことが無くなり、スポーツの振興、イベント及び行事の参加者のために寄与することができる。											

年度	25	会計	一般会計			単位:千円												
款	10	項	2-3	目	1	細事業名	学校教育支援員配置事業				所屬	学校教育課						
目 名 称		学校管理費																
目の決算額		405,989				財源内訳					決算書頁							
決算額		40,727				国庫	県費	地方債	その他	一般財源	129・134							
(予算額)						(41,406)									40,727			
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 4 章		個性豊かな人と文化を育むまち【教育文化の向上】			基本計画 第 1 節		個性豊かで優れた人材の育成								
1 事業概要 今の学校現場では、不登校(別室登校を含む)児童生徒への対応、障がい等の特別な支援が必要な児童生徒への対応、補充学習による学力の向上への対応など、児童生徒の個に応じた支援の充実が求められている。しかしながら限られた人員(教職員)での対応では十分な支援を行うことができていない状況にある。そこで、学校現場で児童生徒への個別対応に適した教育支援員を配置し、状況把握と早期に適切な対応を行うことにより、教職員の負担軽減と児童生徒へのきめ細やかな支援を行った。 ・別室登校及び不登校児童生徒への対応補助 ・障がい等により個別対応が必要な登校児童生徒への対応 ・授業や補充学習の指導補助 2 事業実績 <table border="0"> <tr> <td>買金</td> <td>小学校(53人)</td> <td>30,243,000 円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>中学校(14人)</td> <td>10,484,000 円</td> </tr> </table> 3 事業効果 各学校現場において教育支援員を配置して、児童生徒のそれぞれの状況に応じた適切な支援を行うことにより、児童生徒へのきめ細やかな指導・支援が図れた。													買金	小学校(53人)	30,243,000 円		中学校(14人)	10,484,000 円
買金	小学校(53人)	30,243,000 円																
	中学校(14人)	10,484,000 円																

年度	25	会計	一般会計			単位:千円						
款	10	項	2	目	1	細事業名	学校施設改修費(小学校)				所属	学校教育課
目 名 称		学校管理費										
目 の 決 算 額		304,298				財源内訳					決算書頁	
決算額 (予算額)		36,504 (36,769)				国庫	県費	地方債	その他	一般財源	130~132	
										36,504		
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 4 章		個性豊かな人と文化を育むまち【教育文化の向上】			基本計画 第 1 節		個性豊かで優れた人材の育成		
1 事業概要 町内小学校の施設改修箇所を取りまとめ、児童の安全確保と適切な施設の維持管理のため、改修工事等を実施した。												
2 事業実績												
需用費(修繕料)						7,224,377 円						
委託料(設計施工監理委託)						1,970,850 円						
工事請負費												
須古小学校農業集落排水接続等改修工事						11,166,750 円						
須古小学校屋外トイレ等改修工事						5,565,000 円						
福富小学校受水槽等改修工事						9,975,000 円						
その他工事						484,050 円						
小計						27,190,800 円						
負担金						117,900 円						
【財源 公共施設整備基金繰入金 45,000,000円】												
3 事業効果 学校施設の計画的な改修により、児童生徒の安心・安全な教育環境の充実と安全性の確保を図ることができる。												

年度	25	会計	一般会計			単位:千円					
款	10	項	2	目	1	細事業名	小学校耐震化整備事業			所屬	学校教育課
目 名 称		学校管理費									
目 の 決 算 額		304,298			財源内訳					決算書頁	
決算額 (予算額)		132,413 (170,200)			国庫	県費	地方債	その他	一般財源		
					38,316		75,400		18,697	131	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 4 章		個性豊かな人と文化を育むまち【教育文化の向上】			基本計画 第 1 節		個性豊かで優れた人材の育成	
1 事業概要											
地域住民の応急避難場所として利用される場合が多い、町内小中学校の体育館において、非構造部材の耐震対策で重要な対策である「吊り天井」を有している「北明小学校体育館(S57築)」、「有明西小学校体育館(S48築)」について、「吊り天井」の耐震対策を含めた屋根材や外壁等の非構造部材の耐震対策の改修を行う。											
2 事業実績											
委託料(設計施工監理委託)						7,533,750 円					
工事請負費											
北明小学校体育館非構造部材等改修工事						51,612,750 円					
有明西小学校体育館非構造部材等改修工事						73,265,850 円					
小計						124,878,600 円					
3 事業効果											
非構造部材の耐震化を図ることにより、児童生徒の安心・安全な学校施設を目指すとともに、災害時の避難所としての機能を十分発揮することができる。											

年度	25	会計	一般会計			単位:千円									
款	10	項	3	目	1	細事業名	学校施設改修費(中学校)				所屬	学校教育課			
目 名 称															
学校管理費					財源内訳					決算書頁					
目の決算額					101,692										
決算額 (予算額)					19,940 (21,970)					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	135
										19,940					
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 章		個性豊かな人と文化を育むまち【教育文化の向上】			基本計画 第 節		個性豊かで優れた人材の育成					
1 事業概要 町内中学校の施設改修箇所を取りまとめ、児童の安全確保と適切な施設の維持管理のため、改修工事等を実施した。															
2 事業実績															
需用費(修繕料) 2,576,869 円															
委託料(設計施工監理委託) 613,200 円															
工事請負費															
白石中学校多目的ホール床張替等改修工事 7,738,500 円															
白石中学校放送設備改修工事 4,410,000 円															
福富中学校高架水槽等改修工事 4,095,000 円															
その他工事 505,487 円															
小計 16,748,987 円															
3 事業効果 学校施設の計画的な改修により、児童生徒の安心・安全な教育環境の充実と安全性の確保を図ることができる。															

年度	25	会計	一般会計			単位:千円						
款	10	項	5	目	4	細事業名	小学生リーダー育成事業				所属	生涯学習課
目 名 称		青少年育成費										
目 の 決 算 額		7,492			財源内訳					決算書頁		
決算額		6,258 (予算額) (6,394)			国庫	県費	地方債	その他	一般財源			
								6,258	0	141		
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 4 章		個性豊かな人と文化を育むまち 【教育文化の向上】			基本計画 第 1 節		個性豊かで優れた人材の育成		

1 事業概要

大自然の中で、たくましさや自主性を学び、友情を育み、自然体験をとおして子ども達の資質を高め白石町の青少年リーダー育成をめざす。

①沖繩県自然体験

平成25年7月20日～7月23日(3泊4日)

「国立沖縄青少年交流の家」 参加者 35人

②北海道自然体験

平成25年12月25日～12月28日(3泊4日)

「国立大雪青少年交流の家」 参加者 37人

③元気ッズ卒業生ボランティア

平成25年8月17日

夏祭り会場(マイランド)後の清掃ボランティア 参加者 77人

2 事業実績

13 委託料 6,257,845 円 実行委員会へ委託

①沖縄県自然体験	2,530,271 円
旅費、講師・引率謝金	2,449,430 円
事務用品・食材費	33,801 円
送料及び振込手数料他	47,240 円
②北海道自然体験	3,723,736 円
旅費、講師・引率謝金	3,627,850 円
事務用品等	55,876 円
保険料、送料及び振込手数料他	40,010 円
③元氣ZZ卒業生ボランティア	67,460 円
保険料・郵送料等	67,460 円
合 計	6,321,467 円

※その他財源は、

①参加負担金 2,355,500円

沖縄 $27,000 \times 35人 = 945,000円$

北海道 $37,000 \times 37人 = 1,369,000円$

ボランティア 500円×83人(参加生徒72人+スタッフ11人)=41,500円

②21世紀人づくり基金 3,903,000円

※支出6,321,467円-利息 182円-職員食事代 63,440円= 6,257,845円

3 事業效果

○自然体験(子どもたちと自然)と集団生活(8小学校の子ども同士)により、子どもたちの自己の成長とともに、校区を越えた仲間づくりとリーダー育成ができた。

年度	25	会計	一般会計			単位:千円							
款	10	項	5	目		3	細事業名	文化財保護費			所屬	生涯学習課	
目 名 称		文化財保護費											
目 の 決 算 額		2,535					財源内訳					決算書頁	
決算額		2,535					国庫	県費	地方債	その他	一般財源		
(予算額)		(3,018)						928			1,607	140・141	
白石町総合計画			基本構想		個性豊かな人と文化を育むまち			基本計画		地域文化の伝承と新たな魅力の創造			
(人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			第 章		【教育文化の向上】			第 3 節					
1 事業概要													
3ヶ年計画の県史跡龍王崎古墳群6号墳保存対策調査事業の1年目は、石室内の清掃と石室内の環境調査を実施する。													
周知の埋蔵文化財包蔵地内における開発工事をに対して、確認調査・立会調査を実施する。													
町内所在の県・町指定文化財の所有者または管理者と維持管理委託契約を締結し、適正な維持管理及び公開を促進する。													
伝承芸能に要する道具の修理又は購入に対して助成金を交付する。													
出前講座・『広報白石』等をとおして、町内文化財の現地案内又は紹介を行う。													
2 事業実績													
01	報酬	0 千円		須古城跡竹伐採作業員 11,000円×9人=99,000円									
07	賃金	126 千円		深浦横山遺跡確認調査作業員 840円×8時間×2人=6,720円									
				民具清掃作業員 735円×7時間×4人=20,580円									
09	旅費	5 千円		県史跡龍王崎古墳群6号墳保存処理指導者旅費 (九州国立博物館学芸部博物館科学課長今津節生) 5,000円									
11	需用費	73 千円		「白石町の文化財マップ」増刷 63円×1,000部×1.05=66,150円									
				県史跡龍王崎古墳群6号墳保存対策用他消耗品 6,322円									
13	委託料	2,062 千円		指定文化財維持管理委託料 215,000円									
				「佐賀県史跡龍王崎古墳群6号墳石室内清掃業務」 682,500円									
				「平成25年度佐賀県史跡龍王崎古墳群6号墳石室内環境調査業務」 1,164,450円									
14	使用料及び賃借料	97 千円		埋蔵文化財確認調査用掘削機使用料 97,100円									
19	負担金、補助金及び交付金	172 千円		伝承芸能保存育成助成金 172,000円									
				東郷浮立保存会・六府方公民館									
				神辺区浮立保存会・岡崎浮立保存会									
3 事業効果													
文化財の保護と啓発をとおして、白石町の歴史への認識を深め、郷土に対する愛着心と誇りを醸成することができた。													

年度	25	会計	一般会計			単位:千円					
款	10	項	6	目	1	細事業名	町スポーツ大会費			所属	生涯学習課
目名称		保健体育総務費				財源内訳					決算書頁
目の決算額		39,080				国庫	県費	地方債	その他	一般財源	
決算額		772								772	145・146
(予算額)		(919)									
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 4 章		個性豊かな人と文化を育むまち【教育文化の向上】			基本計画 第 2 節		生涯学び楽しめる環境の充実	
1 事業概要											
事業名	自治公民館対抗女子ソフトバレーボール大会				自治公民館対抗男子ソフトボール大会				ファミリースポーツデー		
開催日	平成25年6月9日(日)				平成25年9月8日(日)				平成25年11月4日(月・振休)		
会場	白石社会体育館・白石中学校体育館				総合グラウンド他9会場				むつごろうカントリークラブ		
内容	参加42チームを、6チーム7つのコートに分けて、環状リーグ戦2パート方式で女子ソフトバレーボール大会を実施。				72チームを8チーム9クラスに分けてのトーナメント方式で、男子ソフトボール競技大会を実施。(2チームが当日棄権)				ゴルフ初心者教室、ゴルフ飛距離測定、ゴルフニアピン、パットゴルフ、グラウンドゴルフ、ペタンク、紙飛行機を実施		
2 事業実績											
参加人数等	89公民館中32分館(白石11分館15チーム、福富9分館9チーム、有明12分館18チーム)、分館で3割5分の参加。				89公民館中72チーム(白石47、福富9、有明16)、8割の参加。人数にして選手約千人。				全体で76名参加。グラウンドゴルフの参加者が今回は少なかった。参加者は複数の種目に参加しています。		
事業費	8.報償費 75,900円 11.需用費 59,162円				8.報償費 298,640円 11.需用費 122,095円 16.原材料費 29,600円				9.旅費 15,000円 11.需用費 990円 14.使用料 169,880円		
事業費計	135,062円				450,335円				185,870円		
3 事業効果											
第1回大会の実施。ソフトボールと比べ選手構成が少ないにもかかわらず参加チームが少なかった。応援者が多く親睦が深められた。				第2回大会の実施。第1回とほぼ同数。賞品に商品券を準備し、町の活性化に貢献するよう配慮。会場ごとに選手や応援者の親睦が図られた。				合併直後からむつごろうカントリークラブで芝生を使った競技を行ってきたが21年度から会場全体を使い町民のスポーツ推進が図られた。			

年度	25	会計	一般会計			単位:千円						
款	10	項	6	目	1	細事業名	ロードレース大会 (歌垣の郷ロードレース大会)				所属	生涯学習課
目名称		保健体育総務費			財源内訳				決算書頁			
目の決算額		39,080			国庫	県費	地方債	その他			一般財源	
決算額		4,577						200	4,377	145・146		
(予算額)		(4,958)										
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 4 章		個性豊かな人と文化を育むまち【教育文化の向上】			基本計画 第 2 節		生涯学び楽しめる環境の充実		
1 事業概要												
歌垣の郷ロードレース大会												
「しろいし」を全国的に知名度を高めるため、歌垣の郷ロードレース大会を開催し町のPR活動と活性化を図る。												
① 大会開催日：平成26年3月16日(日) (毎年3月第3日曜日)												
競技種目：日本陸連公認コース10kmの部・5kmの部・3kmの部・2kmの部・ファミリージョギングの部												
合計5種目 13競技を実施												
※参考 競技申込者：第1回・769名 第2回・985名 第3回・1,115名 第4回・1,503名 第5回・2,104名 第6回・2,014名												
第7回・2,185名 第8回・2,343名 第9回・2,324名 第10回・2,946名 第11回・2,522名 第12回・2,718名												
第13回・2,776名(平成19年度) 第14回・2,788名(平成20年度) 第15回・2,701名(平成21年度) 第16回・2,814名(平成22年度)												
第17回・2,720名(平成23年度) 第18回・2,784名(平成24年度)												
② 企画・運営：実行委員会形式による大会の企画・運営												
実行委員会の構成メンバー：委員長はじめ総勢31名で構成(陸上関係者・学校・スポーツ推進委員等)												
③ 寄付金を活用した環境壁画の作成												
歌垣の郷ロードレース大会沿道の揚水ポンプ場壁面に、水辺環境の整備と、歌垣の郷ロードレース大会参加者の激励と白石町のPRを図るため、町内小学生が描いた環境壁画8枚を飾った。												
2 事業実績												
8 報償費												
環境壁画の原画作成謝礼 町内小学校へ該当学年児童分ノート 26,806円												
13. 委託料												
歌垣の郷ロードレース大会実行委員会へ委託 3,863,285円												
① 19回大会は、県内外から2,746名の参加申し込みがあり、好天に恵まれ盛大のうちに終了することができた。												
② 実行員会を11月から3月まで計5回開催(11/12、11/21、12/10、1/30、3/25)												
※総事業費(町の委託料のほか参加料等の収入含み、そこから支出した経費) 7,357,509円												
環境壁画作成委託 686,700円												
3 事業効果												
ロードレース大会を開催することにより、町の活性化や町のPR等、町民へのスポーツ意識の高揚を図ることができた。												
また、レースへの町民の参加も多く、町民の健康増進が図られた。												

年度	25	会計	一般会計			単位:千円																
款	10	項	6	目	2	細事業名	福富社会体育館改修事業				所属	生涯学習課										
目 名 称		体育施設費																				
目 の 決 算 額		19,319				財源内訳																
決算額		4,784				国庫	県費	地方債	その他	一般財源	決算書頁											
(予算額)		(4,800)								4,784	147											
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 4 章		個性豊かな人と文化を育むまち 【教育文化の向上】			基本計画 第 2 節		生涯学び楽しめる環境の充実												
1 事業概要 福富社会体育館は、町民の社会体育活動や中学校の授業でも活用され、また白石町防災計画の中では避難所に指定されている社会体育施設である。しかし、昭和48年建築後41年が経過し、屋根スレートや外壁の亀裂により雨漏りが発生し、さらに天井部材や内壁部材についても老朽化が進んでいる。また、平成23年度に耐震診断を行った結果、一部において構造上耐震指標を満足しない箇所が判明したことから、今後においても社会体育施設及び避難所として町民が安心して活用できるよう、平成26年度の耐震及び改修工事に向け実施設計業務を行った。 【福富社会体育館概要】 ・ 建築年 昭和48年 ・ 構 造 鉄骨造り、スレート葺き、2階建て ・ 延面積 1,280.5㎡(1階:1,140.5㎡ 2階:140.0㎡) ○ 工事内容 ・ 耐 震 補 強 屋根面ブレース交換 20構面 ・ 改 修 屋根・外壁・内壁等の改修、玄関スロープの設置等 2 事業実績 <table border="1"> <thead> <tr> <th>節</th> <th>細節</th> <th>事 業 名</th> <th>事業費</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>委託料</td> <td>設計委託料</td> <td>平成25年度 福富社会体育館 耐震補強及び改修工事実施設計業務委託</td> <td>4,784</td> <td>委託業者:佐賀市 (株)白濱建築設計事務所</td> </tr> </tbody> </table> 3 事業効果 平成25年度に耐震及び改修工事の実実施設計業務を実施したことにより、今後、円滑な事業進捗が見込まれる。													節	細節	事 業 名	事業費	備 考	委託料	設計委託料	平成25年度 福富社会体育館 耐震補強及び改修工事実施設計業務委託	4,784	委託業者:佐賀市 (株)白濱建築設計事務所
節	細節	事 業 名	事業費	備 考																		
委託料	設計委託料	平成25年度 福富社会体育館 耐震補強及び改修工事実施設計業務委託	4,784	委託業者:佐賀市 (株)白濱建築設計事務所																		

年度	25	会計	一般会計			単位:千円						
款	2	項	1	目	8	細事業名	地域の元気臨時交付金事業(総括表)				所属	旧企画課
目 名 称			地域づくり推進費									
目 の 決 算 額			201,672			財源内訳					決算書頁	
決算額			203,431			国庫	県費	地方債	その他	一般財源		
(予算額)			(203,431)			185,489				17,942		
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)				基本構想 第 章		基本計画 第 節						

1 事業概要

日本経済再生に向けた国の緊急経済対策に迅速かつ円滑な実施を図るため、地域の元気臨時交付金(地域経済活性化・雇用創出臨時交付金)が交付され、地方公共団体の追加公共投資により地域経済の活性化と雇用の創出を図るもの。

2 事業実績

(単位:円)

No	事業名	総事業費	国庫補助額	交付金充当額	一般財源	備考
1	社会資本整備総合交付金	29,941,800	12,915,000	11,500,000	5,526,800	平成24年度(繰越)町営上甘治住宅外壁改修工事設計監理業務委託・住宅外壁改修工事
2	社会資本整備総合交付金	2,202,900	339,000	1,000,000	863,900	平成24年度(繰越)有明ふたば保育園耐震補強計画策定業務委託
3	社会資本整備総合交付金	3,549,105	1,171,000	1,600,000	778,105	平成24年度(繰越)あかり・有明わかば・有明みのり保育園耐震診断業務委託
4	社会資本整備総合交付金	840,000	280,000	400,000	160,000	平成24年度(繰越)福富社会体育館耐震補強計画業務委託
5	川津水路整備事業	9,661,708	0	9,661,708	0	川津地区水路函渠設計業務委託、水路整備工事、物件移転補償
6	町道長寿命化整備事業	63,945,000	0	57,553,185	6,391,815	町道今橋学校線道路改良工事ほか
7	道路新設改良事業	57,033,607	0	52,812,607	4,221,000	白石1号線(福吉2号線)道路改良工事(1工区)ほか
8	小学校駐車場等整備事業	14,264,250	0	14,264,250	0	白石小学校、福富小学校、有明東小学校
9	白石中学校照明器具等改修事業	21,992,250	0	21,992,250	0	白石中学校
計		203,430,620	14,705,000	170,784,000	17,941,620	

3 事業効果

地域のニーズに応じた事業を迅速に行うことにより、地域経済の活性化、雇用の創出に寄与することができた。

年度	25	会計	一般会計			単位:千円						
款	8	項	6	目	2	細事業名	地域の元氣臨時交付金事業 (社会資本整備総合交付金・公営住宅ストック総合改善事業)				所屬	土木管理課
目 名 称		住宅管理費										
目 の 決 算 額		40,245			財源内訳						決算書頁	
決算額		29,942			国庫	県費	地方債	その他	一般財源			
(予算額)		(300,000)			24,415				5,527	120		
白石町総合計画 (人と大地がうろおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 章		ゆとりある快適な住みよいまち【町の基盤整備】		基本計画 第 1 節		生活基盤の充実			

1 事業概要

国による日本経済再生に向けた緊急経済対策として、地域経済の活性化と雇用の創出を図るため、「地域の元氣臨時交付金」が創設された。
この交付金は、公営住宅ストック総合改善事業費交付金も対象となり、財源的に同交付金を充当した場合に町負担分が大幅に軽減される有利な制度であることから、両交付金を財源として、建築後30年経過し外壁等の劣化、塗装の傷みが目立つ町営上廿治住宅の外壁の改善工事を実施した。

2 事業実績

上廿治住宅の外壁等改修及び塗装工事 (平成24年度明許繰越分)
建設年度 S58、59 中耐火構造 3階 入居戸数 24戸

節	予算額	決算額	内容説明
13委託料	1,086	1,028	町営上廿治住宅外壁等改修工事設計管理業務委託 1,027,950円
15工事請負費	28,914	28,914	町営上廿治住宅外壁等改修工事 28,913,850円
合計	30,000	29,942	

財源内訳

・地域の元氣臨時交付金 11,500,000円
・公営住宅ストック総合改善事業費交付金 12,915,000円
・一般財源 5,526,800円

3 事業効果

老朽化により居住性や安全性が低下している町営住宅の改善を行うことにより、町営住宅の適正な管理が図られた。

年度	25	会計	一般会計			単位:千円													
款	3	項	2	目	4	細事業名	地域の元気臨時交付金事業 (社会資本整備総合交付金・有明ふたば保育園耐震工事)			所屬	保健福祉課								
目 名 称		児童福祉施設費																	
目の決算額		752,593				財源内訳					決算書頁								
決算額 (予算額)		2,203 (3,380)				国庫	県費	地方債	その他	一般財源									
						1,339				864	79								
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 2 章		健やかで安心できるやさしいまち			基本計画 第 1 節		子育て支援の充実									
1 事業概要 白石町耐震改修促進計画に基づき、園児が災害時の要援護者であることや、昭和56年以前の建築物で2階建である有明ふたば保育園についてH24年度耐震診断を行った結果、耐震工事が必要となり早急に補強計画を策定し耐震工事を実施、園児の安心・安全な保育を提供する。 2 事業実績 <table border="1"> <thead> <tr> <th>節</th> <th>細事業</th> <th>実績額</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>13 委託料</td> <td>有明ふたば保育園耐震補強計画策定業務委託</td> <td>2,202,900</td> <td>有明ふたば保育園 建築年昭和53年 延面積731㎡</td> </tr> </tbody> </table> 財源内訳(国庫補助) 住宅・建築物安全ストック形成事業(国1/3) ※地域の元気臨時交付金事業(H24. 3月補正:H24明許繰越分) 3 事業効果 園児等の安心・安全を確保する。												節	細事業	実績額	備考	13 委託料	有明ふたば保育園耐震補強計画策定業務委託	2,202,900	有明ふたば保育園 建築年昭和53年 延面積731㎡
節	細事業	実績額	備考																
13 委託料	有明ふたば保育園耐震補強計画策定業務委託	2,202,900	有明ふたば保育園 建築年昭和53年 延面積731㎡																

年度	25	会計	一般会計			単位:千円																							
款	3	項	2	目	4	細事業名	地域の元気臨時交付金事業 (社会資本整備総合交付金・保育園耐震診断事業)				所属	保健福祉課																	
目 名 称		児童福祉施設費				財源内訳					決算書頁																		
目 の 決 算 額		752,593				国庫	県費	地方債	その他	一般財源																			
決算額		3,549				2,771				778	79																		
(予算額)		(3,653)																											
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 2 章			健やかで安心できるやさしいまち			基本計画 第 1 節		子育て支援の充実																		
1 事業概要 白石町耐震改修促進計画に基づき、園児が災害時の要援護者であることや、昭和56年以前の建築物で早期の耐震改修をする必要があることからあかり保育園有明わかば保育園・有明みのり保育園の耐震診断を行うことで安心・安全な保育を提供する。 2 事業実績 <table border="1"> <thead> <tr> <th>節</th> <th>細事業</th> <th>実績額</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">13.委託料</td> <td>あかり保育園耐震診断業務委託</td> <td>1,394,295</td> <td>あかり保育園 建設年昭和52年 延面積1,142㎡</td> </tr> <tr> <td>有明わかば保育園耐震診断業務委託</td> <td rowspan="2">2,154,810</td> <td>有明わかば保育園 建設年昭和55年 延面積557㎡</td> </tr> <tr> <td>有明みのり保育園耐震診断業務委託</td> <td>有明みのり保育園 建設年昭和56年 延面積518㎡</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>3,549,105</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> 財源内訳(国庫補助) 住宅・建築物安全ストック形成事業(国1/3) ※地域の元気臨時交付金事業(H24. 3月補正:H24明許繰越分) 3 事業効果 園児等の安心・安全を確保する。													節	細事業	実績額	備考	13.委託料	あかり保育園耐震診断業務委託	1,394,295	あかり保育園 建設年昭和52年 延面積1,142㎡	有明わかば保育園耐震診断業務委託	2,154,810	有明わかば保育園 建設年昭和55年 延面積557㎡	有明みのり保育園耐震診断業務委託	有明みのり保育園 建設年昭和56年 延面積518㎡			3,549,105	
節	細事業	実績額	備考																										
13.委託料	あかり保育園耐震診断業務委託	1,394,295	あかり保育園 建設年昭和52年 延面積1,142㎡																										
	有明わかば保育園耐震診断業務委託	2,154,810	有明わかば保育園 建設年昭和55年 延面積557㎡																										
	有明みのり保育園耐震診断業務委託		有明みのり保育園 建設年昭和56年 延面積518㎡																										
		3,549,105																											

年度	25	会計	一般会計			単位:千円					
款	10	項	6	目	2	細事業名 地域の元気臨時交付金事業 (社会資本整備総合交付金・住宅建築物安全ストック形成事業)	所属	生涯学習課			
目 名 称		地域づくり推進費									
目 の 決 算 額		19,319									
決算額 (予算額)		840 (870)			財源内訳					決算書頁	
					国庫	県費	地方債	その他	一般財源		
					680				160	147	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 4 章		個性豊かな人と文化を育むまち 【教育文化の向上】			基本計画 第 2 節		生涯学び楽しめる環境の充実	

1 事業概要

福富社会体育館は、町民の社会体育活動や中学校の授業でも活用され、また白石町防災計画の中では避難所に指定されている社会体育施設である。しかし、昭和48年建築後41年が経過し、屋根スレートや外壁の亀裂により雨漏りが発生し、さらに天井部材や内壁部材についても老朽化が進んでいる。また、平成23年度に耐震診断を行った結果、一部において構造上耐震指標を満足しない箇所が判明したことから、今後においても社会体育施設及び避難所として町民が安心して活用できるよう、平成26年度の耐震及び改修工事に向け、耐震補強計画業務を行った。

※ 福富社会体育館

- ・ 建築年 昭和48年
- ・ 構造 鉄骨造り・スレート葺き・2階建て
- ・ 延面積 1,280.5㎡ (1階:1,140.5㎡ 2階:140㎡)

※ 補助内容 【避難所等の場合】

- ・ 耐震改修に要する費用に対して国1/3
- ・ 補助限度額 47,300円/㎡

○補助要件

- ・ 避難所等として地域防災計画に位置付けられていること
- ・ 10年以上避難所等として活用されるものであること
- ・ 災害時速やかに避難所等として開設可能となる措置が講じてあること
- ・ 耐震診断の結果、倒壊の危険性があると判断されたものであること
- ・ 結果、地震に対して安全な構造となること

2 事業実績

節	事業費	細節		財源内訳		積算及び内容		
				国庫	一般財源			
委託料	840	設計委託料	840	680	160	耐震補強計画業務	630 千円	委託業者:佐賀市
						判定委員会手数料	210 千円	櫛石橋建築事務所

【国庫補助金内訳】

- ・ 住宅・建築物安全ストック形成事業 840 千円 × 1/3 = 280 千円
- ・ 地域の元気臨時交付金 400 千円

3 事業効果

今回、耐震補強計画実施したことにより、今後、円滑な事業推進が見込まれる。

年度	25	会計	一般会計			単位:千円																																						
款	2	項	1	目	8	細事業名	地域の元気臨時交付金事業 (川津水路整備事業)				所属	農村整備課																																
目 名 称	地域づくり推進費					財源内訳																																						
目 の 決 算 額	201,672					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	決算書頁																																	
決 算 額 (予 算 額)	9,662 (12,000)					9,662				0	53~55																																	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 3 章			ゆとりある快適な住みよいまち【町の基盤整備】			基本計画 第 1 節		災害に強く安全・快適な生活環境の整備																																	
1.事業概要 当該水路の護岸は未整備であったため破損や経年劣化が見受けられ、大雨時には付近の住宅及び畑地への浸水が発生している状況にあるため、水路の整備が急務であった。このため、護岸や既設函渠を改修し、災害の防止及び安全対策を図った。 2.事業実績 (決算内容) ●委託料: 設計業務委託料 861,000 円 <table border="1"> <thead> <tr> <th>業 務 名</th> <th>委 託 業 務 内 容</th> <th>請負業者</th> <th>請負額(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>川津地区水路函渠設計業務委託</td> <td>箱型函渠1連1層1箇所</td> <td>㈱コスモエンジニアリング</td> <td>861,000</td> </tr> </tbody> </table> ●工事請負費: 水路整備工事 8,354,850 円 <table border="1"> <thead> <tr> <th>工 事 名</th> <th>工 事 内 容</th> <th>請負業者</th> <th>請負額(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>川津地区水路整備工事</td> <td>・ボックスカルバート(800×1800) L= 7.0m ・三面水路(800×1500) L=78.3m</td> <td>㈱機動開発</td> <td>8,354,850</td> </tr> </tbody> </table> ●補償補填及び賠償金: 物件移転補償費 445,858 円 <table border="1"> <thead> <tr> <th>物件名</th> <th>補 償 内 容</th> <th>補償相手先</th> <th>補償額(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>水道管</td> <td>配水管布設替えL=12.4m ・水管橋仮設工L=12.0m</td> <td>白石町水道事業</td> <td>38,000</td> </tr> <tr> <td>電柱</td> <td>配電線路移設(架空電線路)</td> <td>九州電力㈱武雄営業所</td> <td>16,458</td> </tr> <tr> <td>工作物</td> <td>ブロック積塀撤去・設置L=20m</td> <td>個人</td> <td>391,400</td> </tr> </tbody> </table> 3.事業効果 水路整備により地域住民の安全の確保及び生活環境の向上に繋がった。													業 務 名	委 託 業 務 内 容	請負業者	請負額(円)	川津地区水路函渠設計業務委託	箱型函渠1連1層1箇所	㈱コスモエンジニアリング	861,000	工 事 名	工 事 内 容	請負業者	請負額(円)	川津地区水路整備工事	・ボックスカルバート(800×1800) L= 7.0m ・三面水路(800×1500) L=78.3m	㈱機動開発	8,354,850	物件名	補 償 内 容	補償相手先	補償額(円)	水道管	配水管布設替えL=12.4m ・水管橋仮設工L=12.0m	白石町水道事業	38,000	電柱	配電線路移設(架空電線路)	九州電力㈱武雄営業所	16,458	工作物	ブロック積塀撤去・設置L=20m	個人	391,400
業 務 名	委 託 業 務 内 容	請負業者	請負額(円)																																									
川津地区水路函渠設計業務委託	箱型函渠1連1層1箇所	㈱コスモエンジニアリング	861,000																																									
工 事 名	工 事 内 容	請負業者	請負額(円)																																									
川津地区水路整備工事	・ボックスカルバート(800×1800) L= 7.0m ・三面水路(800×1500) L=78.3m	㈱機動開発	8,354,850																																									
物件名	補 償 内 容	補償相手先	補償額(円)																																									
水道管	配水管布設替えL=12.4m ・水管橋仮設工L=12.0m	白石町水道事業	38,000																																									
電柱	配電線路移設(架空電線路)	九州電力㈱武雄営業所	16,458																																									
工作物	ブロック積塀撤去・設置L=20m	個人	391,400																																									

年度	25	会計	一般会計			単位:千円																																																			
款	2	項	1	目	8	細事業名	地域の元気臨時交付金事業 (町道長寿命化整備事業)				所屬	土木管理課																																													
目 名 称			地域づくり推進費																																																						
目の決算額			201,672			財源内訳					決算書頁																																														
決算額			63,945			国庫	県費	地方債	その他	一般財源																																															
(予算額)			(64,000)			57,553				6,392	54																																														
白石町総合計画 人と大地がうるおい輝く豊穡のまち			基本構想 第 1 章		ゆとりある快適な住みよいまち【町の基盤整備】				基本計画 第 3 節		体系的な交通網の整備・充実																																														
1	事業概要		経済対策で追加される公共投資の地方負担が大規模であり、予算編成の遅延という異例の状況の中で、地方の資金調達に配慮し経済対策の迅速かつ円滑な実施を図るため、特例の措置として「地域の元気臨時交付金」が創設された。この交付金を活用し、老朽化した町道の整備を行い、道路施設の長寿命化を図る。																																																						
2	事業実績		15 工事請負費		63,945 千円																																																				
<table><tr><th>工 事 名</th><th>工事概要</th><th colspan="2">工事規模</th><th>工事費</th></tr><tr><td>町道今橋学校線道路改良工事</td><td>舗装工・側溝工</td><td>L=220.0m</td><td>W=4.0m</td><td>6,461,700</td></tr><tr><td>町道新地方南北線舗装補修工事</td><td>舗装工</td><td>L=302.7m</td><td>W=4.0m</td><td>6,271,650</td></tr><tr><td>町道大戸片町線舗装補修工事</td><td>舗装工</td><td>L=430.0m</td><td>W=5.5m</td><td>9,487,800</td></tr><tr><td>町道南三香焼線他2路線舗装補修工事</td><td>舗装工</td><td>L=397.2m</td><td>W=4.3m</td><td>10,675,350</td></tr><tr><td>町道太原小島線舗装補修工事</td><td>舗装工</td><td>L=440.0m</td><td>W=5.0m</td><td>9,994,950</td></tr><tr><td>町道太原本線舗装補修工事</td><td>舗装工</td><td>L=370.0m</td><td>W=6.0m</td><td>8,830,500</td></tr><tr><td>町道大正摺線舗装補修工事</td><td>舗装工</td><td>L=633.0m</td><td>W=4.5m</td><td>12,223,050</td></tr><tr><td>合 計</td><td></td><td></td><td></td><td>63,945,000</td></tr></table>													工 事 名	工事概要	工事規模		工事費	町道今橋学校線道路改良工事	舗装工・側溝工	L=220.0m	W=4.0m	6,461,700	町道新地方南北線舗装補修工事	舗装工	L=302.7m	W=4.0m	6,271,650	町道大戸片町線舗装補修工事	舗装工	L=430.0m	W=5.5m	9,487,800	町道南三香焼線他2路線舗装補修工事	舗装工	L=397.2m	W=4.3m	10,675,350	町道太原小島線舗装補修工事	舗装工	L=440.0m	W=5.0m	9,994,950	町道太原本線舗装補修工事	舗装工	L=370.0m	W=6.0m	8,830,500	町道大正摺線舗装補修工事	舗装工	L=633.0m	W=4.5m	12,223,050	合 計				63,945,000
工 事 名	工事概要	工事規模		工事費																																																					
町道今橋学校線道路改良工事	舗装工・側溝工	L=220.0m	W=4.0m	6,461,700																																																					
町道新地方南北線舗装補修工事	舗装工	L=302.7m	W=4.0m	6,271,650																																																					
町道大戸片町線舗装補修工事	舗装工	L=430.0m	W=5.5m	9,487,800																																																					
町道南三香焼線他2路線舗装補修工事	舗装工	L=397.2m	W=4.3m	10,675,350																																																					
町道太原小島線舗装補修工事	舗装工	L=440.0m	W=5.0m	9,994,950																																																					
町道太原本線舗装補修工事	舗装工	L=370.0m	W=6.0m	8,830,500																																																					
町道大正摺線舗装補修工事	舗装工	L=633.0m	W=4.5m	12,223,050																																																					
合 計				63,945,000																																																					
3	事業効果		老朽化した町道の整備を行い、道路施設の長寿命化を図ることにより、地域住民の交通安全の確保及び利便性向上が図られた。																																																						

年度	25	会計	一般会計			単位:千円						
款	2	項	1	目	8	細事業名	地域の元気臨時交付金事業 (道路新設改良事業)				所 属	建設課
目 名 称		地域づくり推進費										
目 の 決 算 額		201,672			財源内訳					決算書頁		
決算額 (予算額)		57,034 (62,600)			国庫	県費	地方債	その他	一般財源			
					52,813				4,221	54・55		
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 1 章			ゆとりある快適な住みよいまち【町の基盤整備】			基本計画 第 3 節		体系的な交通網の整備・充実	

1 事業概要

経済対策で追加される公共投資の地方負担が大規模であり、予算編成の遅延という異例の状況の中で、地方の資金調達に配慮し経済対策の迅速かつ円滑な実施を図るため、特例の措置として「地域の元気臨時交付金」が創設された。この交付金を活用し、緊急度の高い路線の整備を行い、生活基盤の整備と効率的な生産基盤の整備を図る。

2 事業実績

15節:工事請負費	51,988 千円
17節:公有財産購入費	1,324 千円
22節:補償補填及び賠償金	3,722 千円
計	57,034 千円

施工場所一覧

単位:千円

工 事 名	本工事費	土地購入費	移転補償費	計	主 な 事 業 内 容
町道白石1号線(福吉2号線)道路改良工事(1工区)	15,960		1,397	17,357	道路改良工事 L=191.6m、W=7.0m 立木、電柱移転補償
町道白石1号線(福吉2号線)道路改良工事(2工区)	10,649		2,256	12,905	道路改良工事 L=102.7m、W=7.0m 水道管移設、電柱移転補償
町道白石3号線(太原外堀線)道路舗装工事	1,701			1,701	道路舗装工事 L=160m、W=7.0m
町道白石3号線(太原外堀線)道路改良工事	20,095	1,324	69	21,488	道路改良工事 L=200m、W=7.0m 用地購入 A=472.74㎡、水道管移設補償
町道白石15号線(古賀辺田線)道路舗装工事	3,583			3,583	道路舗装工事 L=166.3m、W=6.5m
合 計	51,988	1,324	3,722	57,034	

3 事業効果

上記事業を行うことにより、地域住民の交通安全の確保及び利便性向上が図られる。

年度	25	会計	一般会計			単位:千円						
款	2	項	1	目	8	細事業名	地域の元気臨時交付金事業 (小学校駐車場等整備事業)				所属	学校教育課
目 名 称		地域づくり推進費										
目 の 決 算 額		201,672			財源内訳					決算書頁		
決算額 (予算額)		14,264 (14,499)			国庫	県費	地方債	その他	一般財源			
					14,264				0	54		
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 4 章			個性豊かな人と文化を育むまち【教育文化の向上】			基本計画 第 1 節		個性豊かで優れた人材の育成	
1 事業概要 学校環境の整備のため、駐車場の舗装及び、通路の舗装を行い、校内の環境を整え、生徒の安全及び利便性の確保を図る。												
2 事業実績												
工事請負費												
白石小学校駐車場等舗装工事						8,590,050 円						
福富小学校・有明東小学校駐車場等舗装工事						5,674,200 円						
計						14,264,250 円						
3 事業効果 学校の駐車場及び通路を舗装することにより、児童の安全を確保をすると共に学校施設の利便性を図ることができる。 また、学校の維持管理のコスト削減及び、環境整備の労力の軽減につながる。												

年度	25	会計	一般会計			単位:千円					
款	2	項	1	目	8	細事業名	地域の元気臨時交付金事業 (白石中学校照明器具等改修事業)			所 属	学校教育課
目 名 称		地域づくり推進費									
目 の 決 算 額		201,672			財源内訳					決算書頁	
決算額		21,992			国庫	県費	地方債	その他	一般財源		
(予算額)		(22,466)			21,992				0	54	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 4 章		個性豊かな人と文化を育むまち【教育文化の向上】			基本計画 第 1 節		個性豊かで優れた人材の育成	
1 事業概要 生徒及び教職員が主に利用する教室等の古くなった照明器具を改修することでの、非構造部材の耐震対策及び、照度の向上による学習環境の整備。 学校の電気消費の大半を占める照明を、既存機器からLED照明に改修することでの、電力量の省エネ対策。											
2 事業実績											
委託料(設計施工監理委託) 白石中学校照明等電気設備改修工事設計監理業務委託 1,517,250 円											
工事請負費 白石中学校照明器具等電気設備改修工事 20,475,000 円											
3 事業効果 教育現場が安心安全な学校施設としての整備を図ることで、よりよい教育現場の整備することは必須であり、適切な維持管理により、保護者に安心をあたえ、生徒の教育充実及び安全確保が図られる。 既存の照明をLED照明に変更することにより、電力量の削減(約20%)できた。											